

第4次佐渡市地域福祉計画策定に係る アンケート調査業務委託 報告書

令和5年3月
佐渡市社会福祉課地域福祉係

目 次

1. 調査概要と回答者の基本情報	3
2. 回答者の日常生活について	3
3. 地域とのかかわりについて	3
4. 地域活動やボランティア活動について	3
5. 地域福祉について	3
6. 地域の交流の場等について	3
7. 非行や犯罪をした人の立ち直りについて	3
8. 生活困窮者への支援について	3
9. 成年後見制度などの権利擁護について	3
10. 佐渡市の福祉施策全般について	3
11. これからのまちづくりについて	3
12. 資料（アンケート調査 調査票）	3

1. 調査概要と回答者の基本情報

2

1. 調査の概要

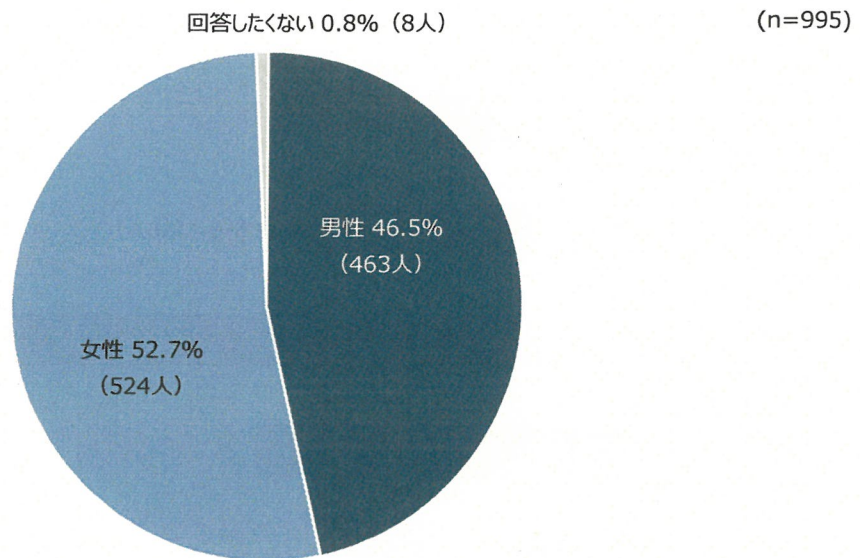
■ 調査の概要は以下のとおりである。

項 目	内 容
1. 調査名称	佐渡市地域福祉計画・地域福祉活動策定に係るアンケート調査
2. 調査目的	市民の福祉に対する意識やニーズ、助け合い、福祉活動の状況、地域の生活課題やそれを解決するために必要なサービスの内容などを明らかにするためにアンケート調査を実施し、「第4次佐渡市地域福祉計画」策定に活用するための基礎資料を得ることを目的とする。
3. 調査項目	(1) 回答者の基本情報 (2) 回答者の日常生活について (3) 地域とのかかわりについて (4) 地域活動やボランティア活動について (5) 地域福祉について (6) 地域の交流の場等について (7) 非行や犯罪をした人の立ち直りについて (8) 生活困窮者への支援について (9) 成年後見制度などの権利擁護について (10) 佐渡市の福祉施策全般について (11) これからのまちづくりについて
4. 調査対象	佐渡市内に居住する18歳以上の方 2,000人
5. 調査期間	令和5年2月3日～令和5年2月17日
6. 調査方法	郵送法およびWeb調査
7. 回収結果	有効回答数（回答率） 1,000票（50.0%）
8. その他	集計結果は無回答を除いている。また、四捨五入の関係で内訳の合計が100%にならない場合がある

3

問1 あなたの性別についてお答えください。

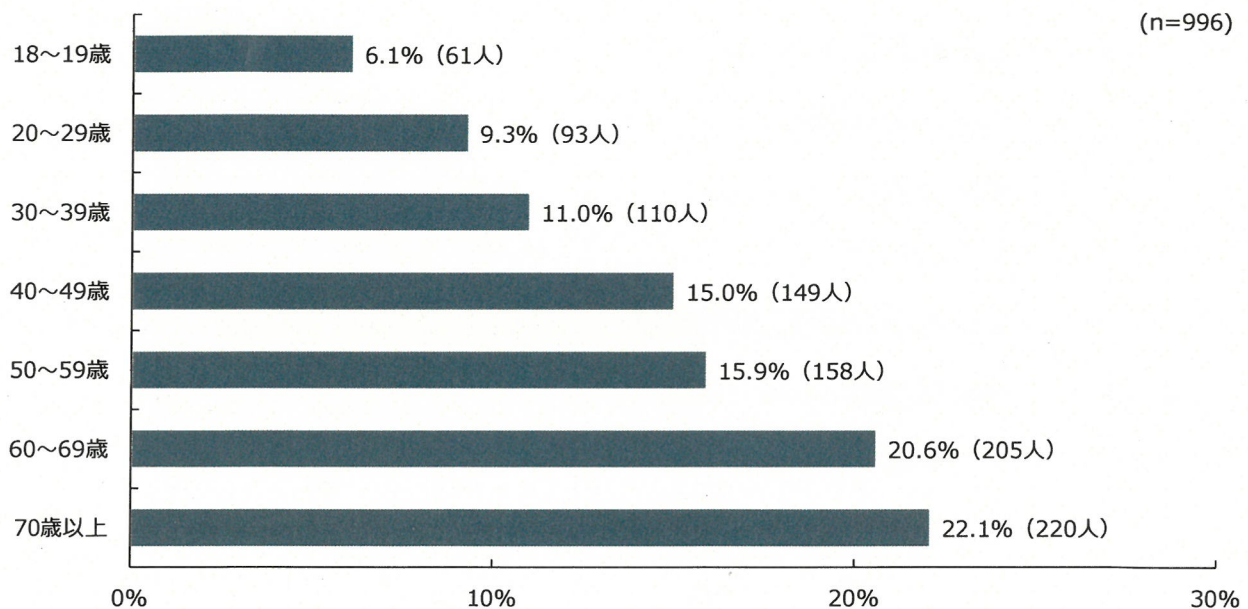
■ 今回の調査対象となる方の性別を尋ねたところ、「男性」が46.5%、「女性」が52.7%となっています。



4

問2 あなたの年齢についてお答えください。（令和5年1月1日現在）

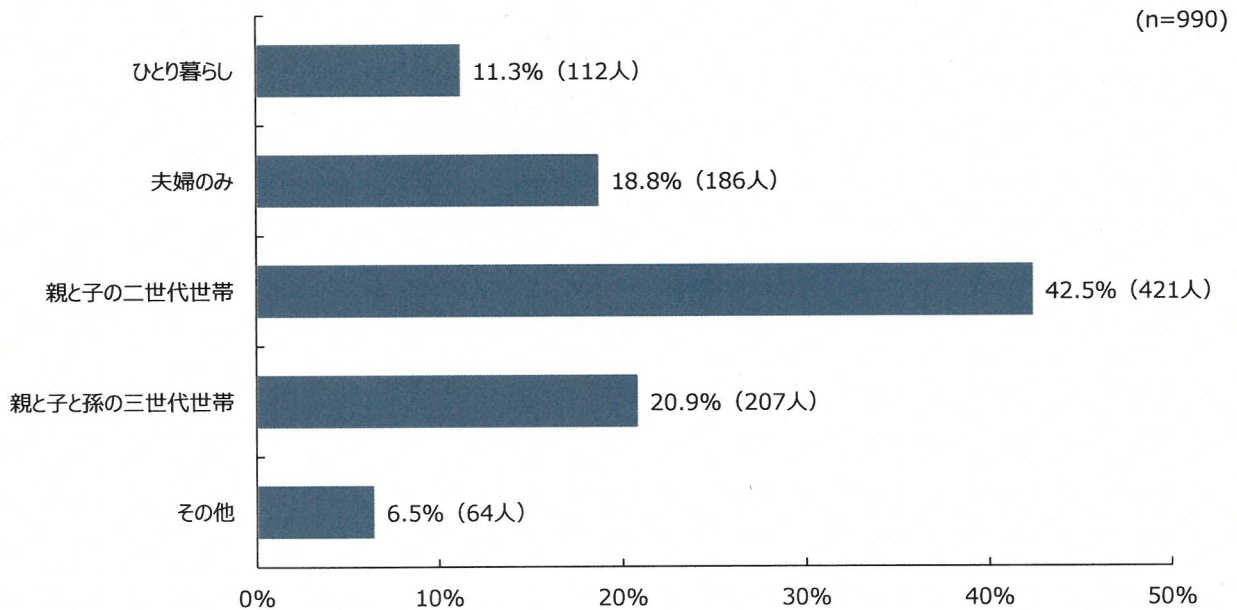
■ 年齢を尋ねたところ、「70歳以上」（22.1%）と「60～69歳」（20.6%）の割合がいずれも2割台となっています。以下「50～59歳」（15.9%）と「40～49歳」（15.0%）がそれぞれ約1割台半ば、「30～39歳」（11.0%）、「20～29歳」（9.3%）と「18～19歳」（6.1%）が約1割となっている。



5

問3-1 あなたの家族構成についてお答えください。

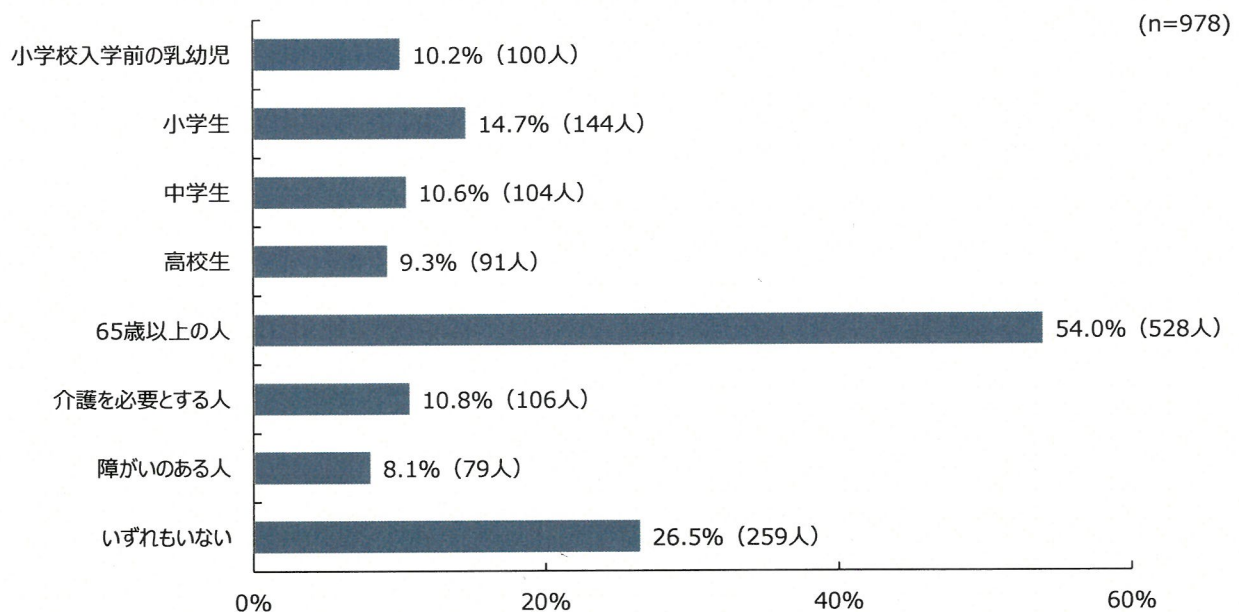
- 家族構成を尋ねたところ、「親と子の二世帯世帯」（42.5%）の割合が4割台前半で最も高く、次いで「親と子と孫の三世帯世帯」（20.9%）、「夫婦のみ」（18.8%）、「ひとり暮らし」（11.3%）などとなっている。



6

問3-2 あなた自身や同居している家族のなかに、次のような人はいますか。

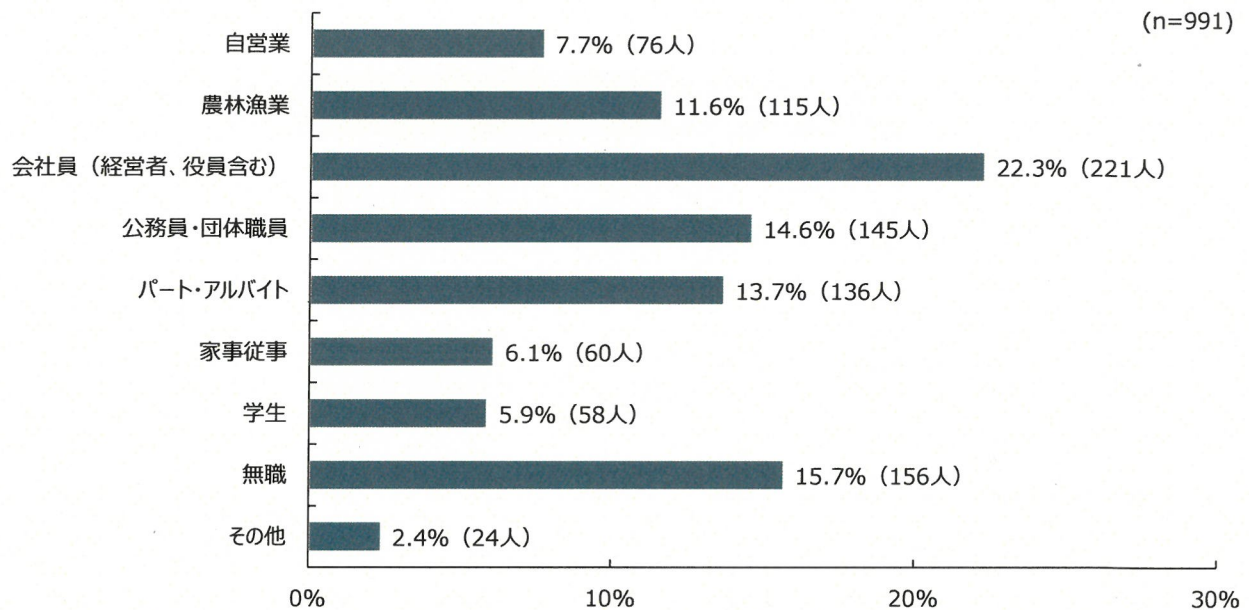
- あなた自身や同居している家族のなかに、次のような人がいるか尋ねたところ（複数回答）、「65歳以上」（54.0%）の割合が5割台半ばと最も高く、以下「小学生」（14.7%）、「介護を必要とする人」（10.8%）、「中学生」（10.6%）、「小学校入学前の乳幼児」（10.2%）、「高校生」（9.3%）、「障がいのある人」（8.1%）となっている。
- なお「いずれもない」の割合は26.5%となっている。



7

問4 あなたの主な職業についてお答えください。

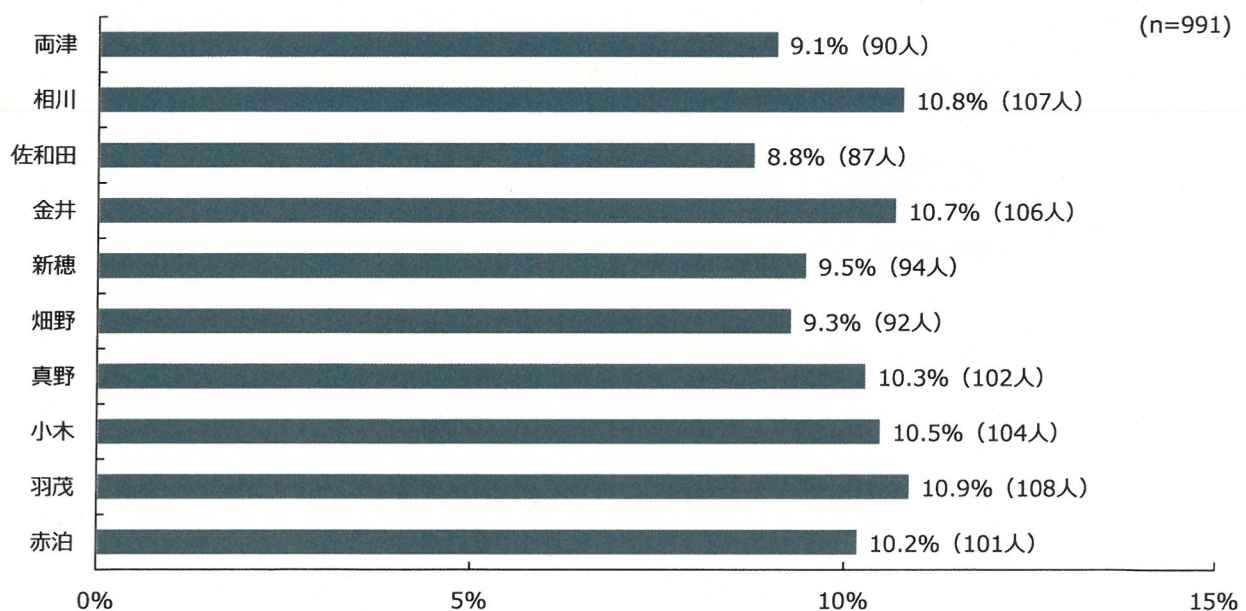
- 主な職業を尋ねたところ、「会社員（経営者、役員含む）」（22.3%）の割合が2割台で最も高く、以下「公務員・団体職員」（14.6%）、「パート・アルバイト」（13.7%）、「農林漁業」（11.6%）、「自営業」（7.7%）、「家事従事」（6.1%）、「学生」（5.9%）となっている。
- なお「無職」の割合は15.7%となっている。



8

問5 現在、あなたが住んでいる地区はどちらですか。

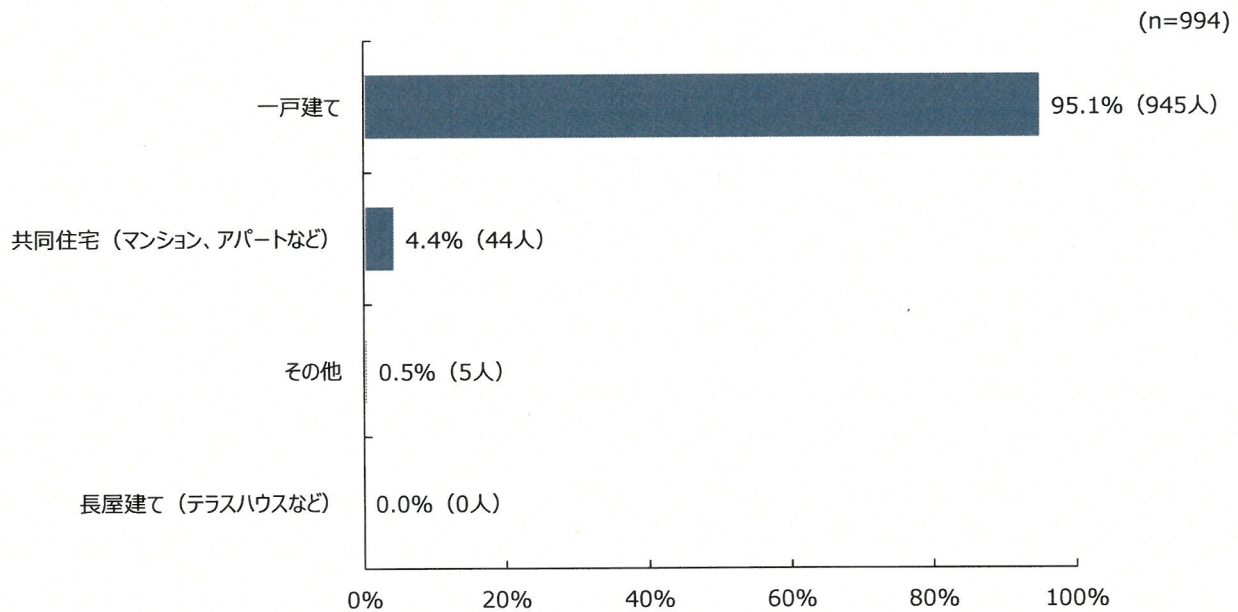
- 現在住んでいる地区を尋ねたところ、「羽茂」の割合が10.9%で最も高く、次いで「相川」（10.8%）、「金井」（10.7%）などとなっている。



9

問6 あなたがお住まいの住宅の建て方は、次のうちどれに該当しますか。（○は1つだけ）

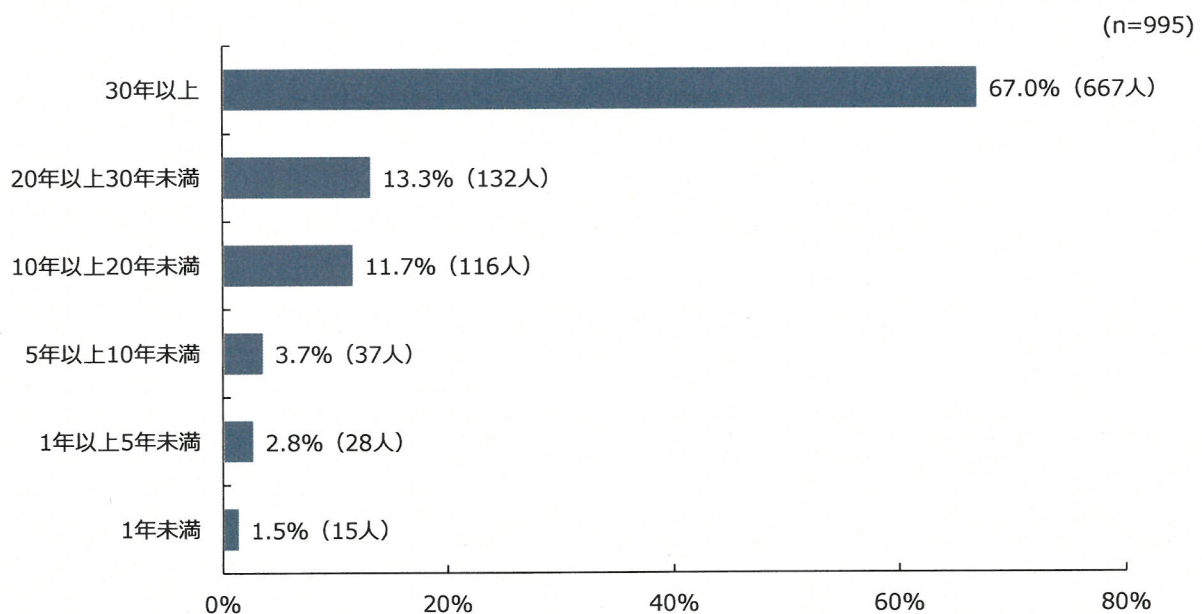
- 住宅の建て方を尋ねたところ、「一戸建て」の割合が95.1%と特に高く、次いで「共同住宅」（4.4%）、「その他」（0.5%）となっている。



10

問7-1 あなたは佐渡市に住んで何年になりますか。（○は1つだけ）

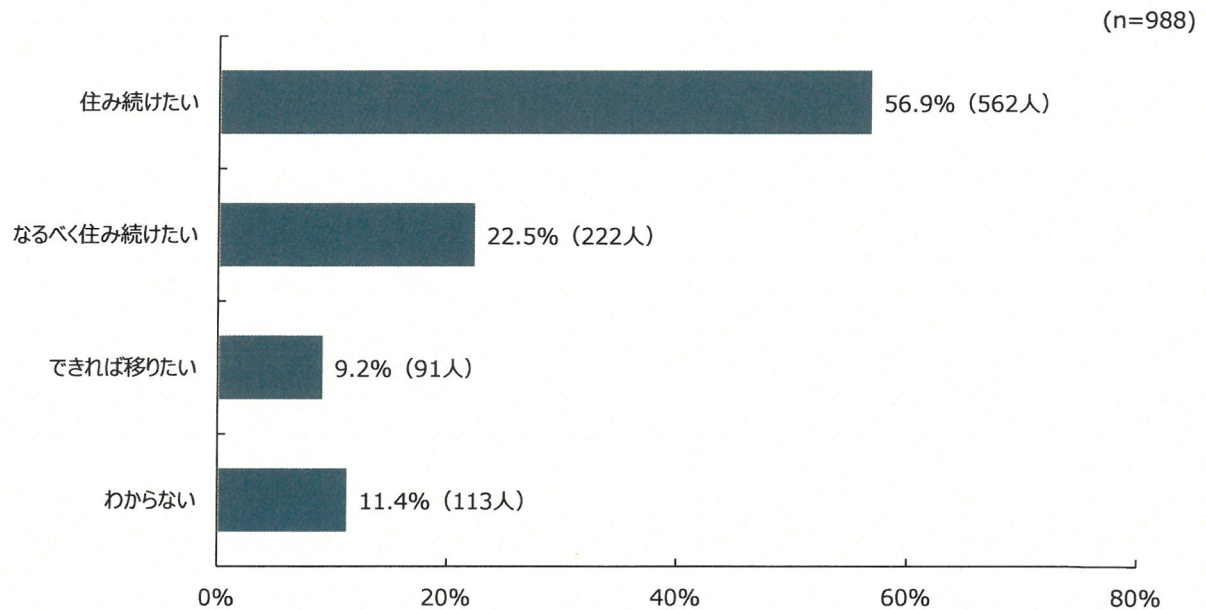
- 佐渡市に住んで何年になるか尋ねたところ、「30年以上」（67.0%）が最も高く、以下「20年以上30年未満」（13.3%）、「10年以上20年未満」（11.7%）などとなっている。



11

問7-2 今後も、あなたは佐渡市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つだけ)

- 今後も佐渡市に住み続けたいと思うか尋ねたところ、「住み続けたい」(56.9%)の割合が5割台半ばで最も高く、以下「なるべく住み続けたい」(22.5%)、「できれば移りたい」(9.2%)となっている。
- なお「わからない」の割合は11.4%となっている。



12

問7-3 問7-2で「1.住み続けたい」「2.なるべく住み続けたい」と答えた方にお尋ねします。その理由を記入してください。

- 「1.住み続けたい」「2.なるべく住み続けたい」と回答した方に、その理由を自由回答形式で尋ねたところ、以下のような回答が得られた。

問7-4 問7-2で「3.できれば移りたい」と答えた方にお尋ねします。その理由を記入してください。

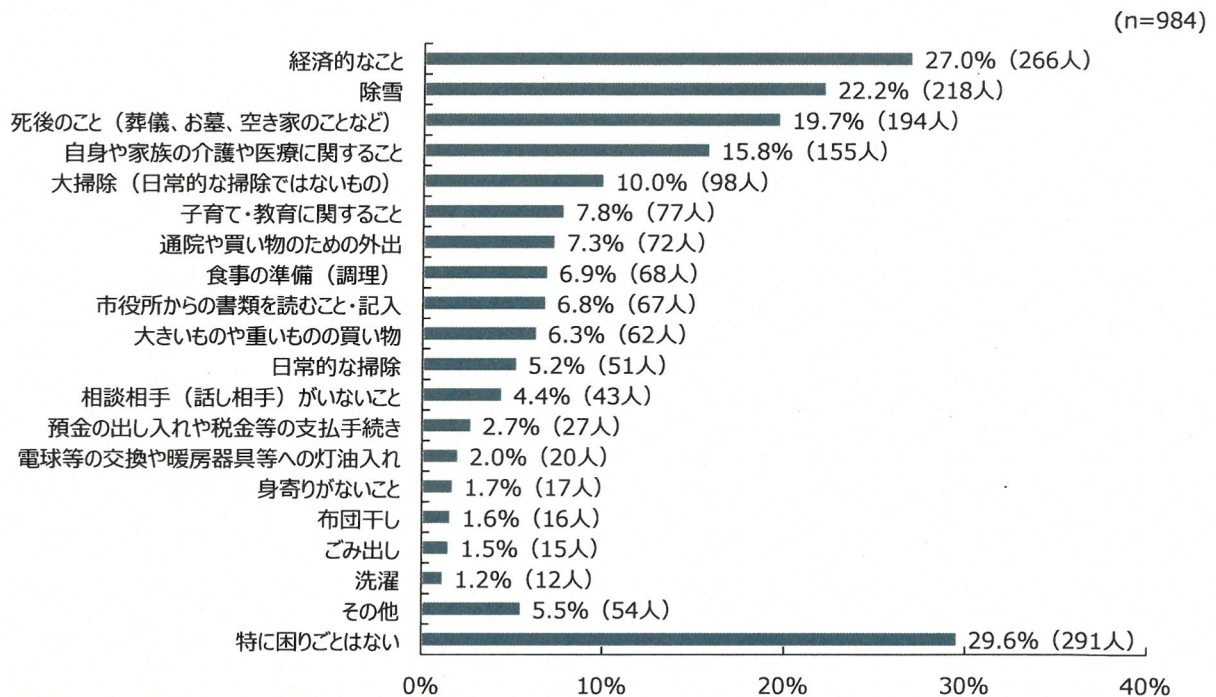
- 「3.できれば移りたい」と回答した方に、その理由を自由回答形式で尋ねたところ、以下のような回答が得られた。

14

2. 回答者の日常生活について

問8 あなたやご家族は、日常生活を送るうえで、お困りのことはどのようなことですか。（3つまで回答）

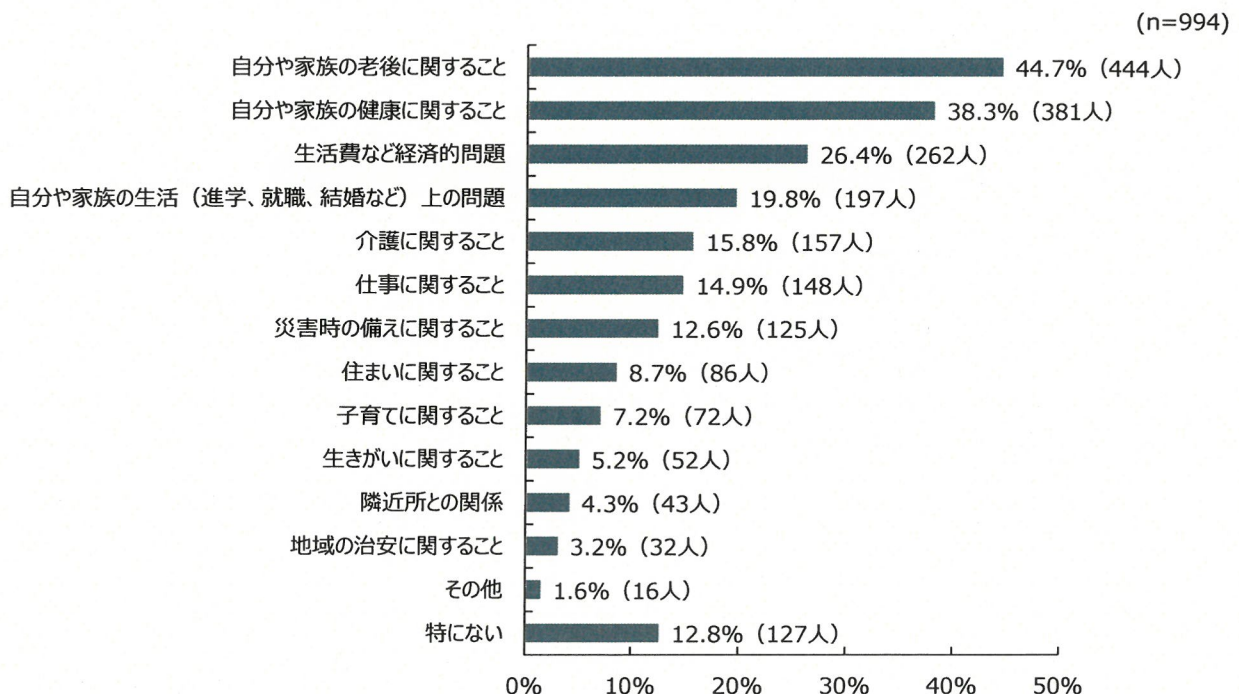
- 日常生活を送るうえでの困りごとを尋ねたところ（3つまで回答）、「経済的なこと」（27.0%）の割合が最も高く、次いで「除雪」（22.2%）、「死後のこと（葬儀、お墓、空き家のことなど）」（19.7%）、「自身や家族の介護や医療に関すること」（15.8%）などとなっている。



16

問9 あなたやご家族は、日常生活において、どのような悩みや不安を感じていますか。（3つまで回答）

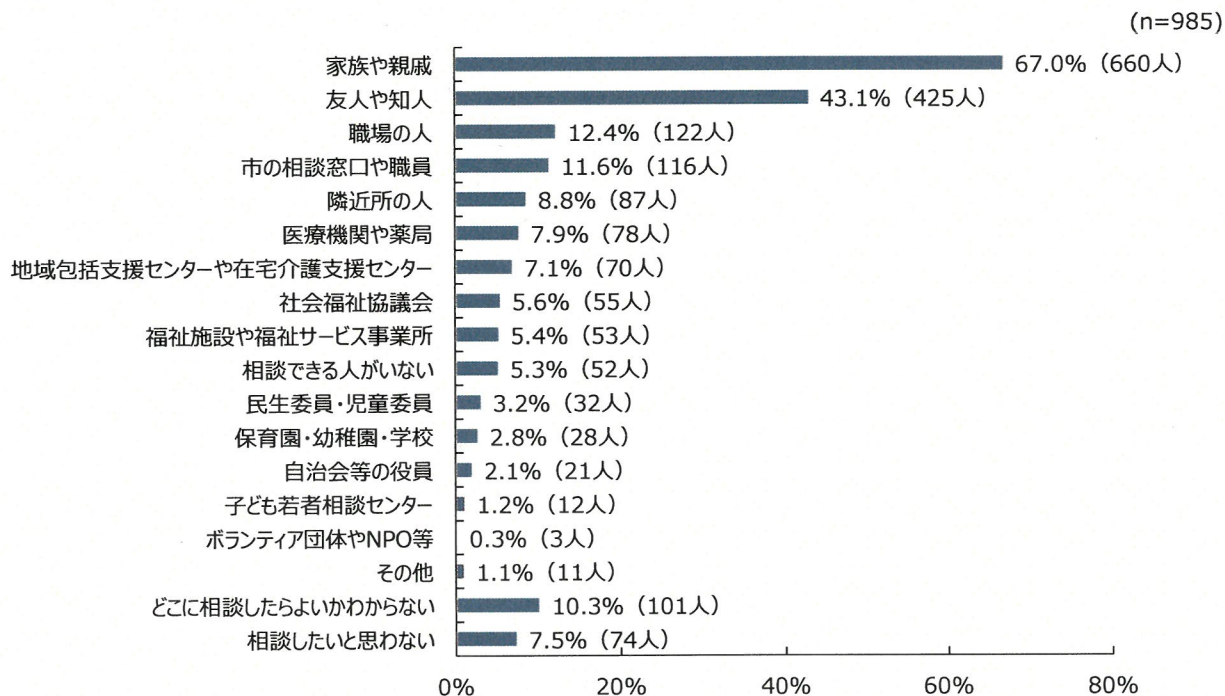
- 日常生活において、どのような悩みや不安を感じているか尋ねたところ（3つまで回答）、「自分や家族の老後に関すること」の割合が44.7%と最も高く、次いで「自分や家族の健康に関すること」（38.3%）、「生活費など経済的問題」（26.4%）などとなっている。



17

問10 あなたは生活上の悩みや不安について、誰/どこに相談しようと思いますか。すでに相談している場合は、誰/どこに相談していますか。（複数回答）

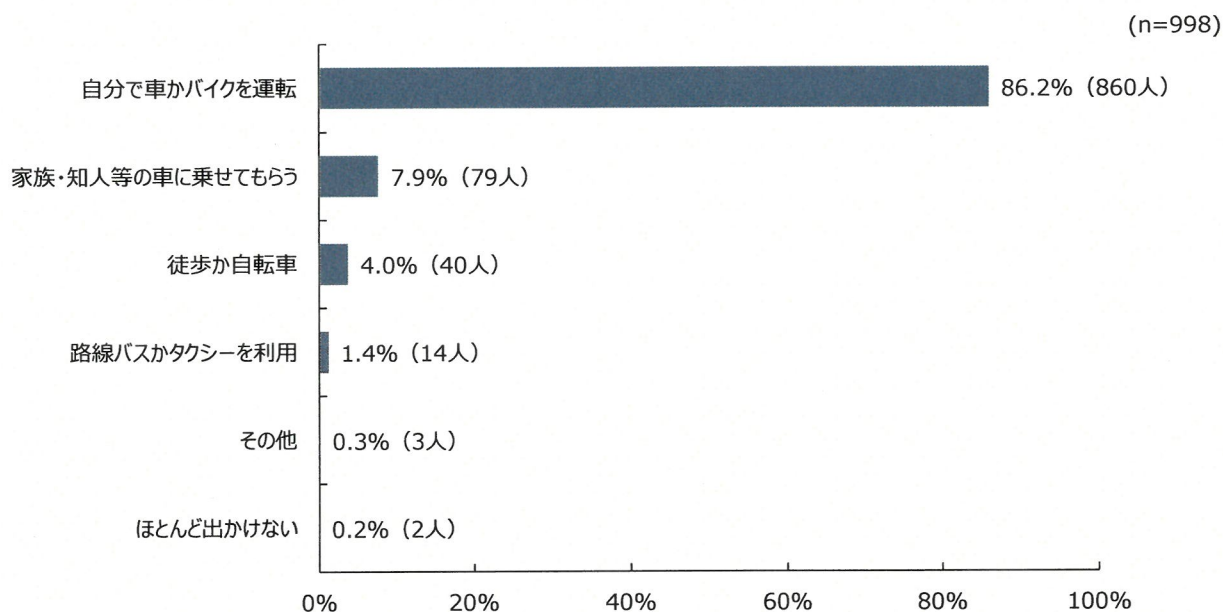
- 生活上の悩みや不安について、誰/どこに相談しようと思うか尋ねたところ（複数回答）、「家族や親戚」の割合が67.0%と特に高く、以下「友人や知人」（43.1%）、「職場の人」（12.4%）、「市の相談窓口や職員」（11.6%）などとなっている。
- 一方「どこに相談したらよいかわからない」の割合は10.3%となっている。



18

問11 あなたが通院や買い物などに出かける方法はどれですか。（主なもの1つだけ）

- 通院や買い物に出かける方法を尋ねたところ、「自分の車かバイクを運転」の割合が86.2%と特に高く、以下「家族・知人等の車に乗せてもらう」（7.9%）、「徒歩か自転車」（4.0%）などとなっている。



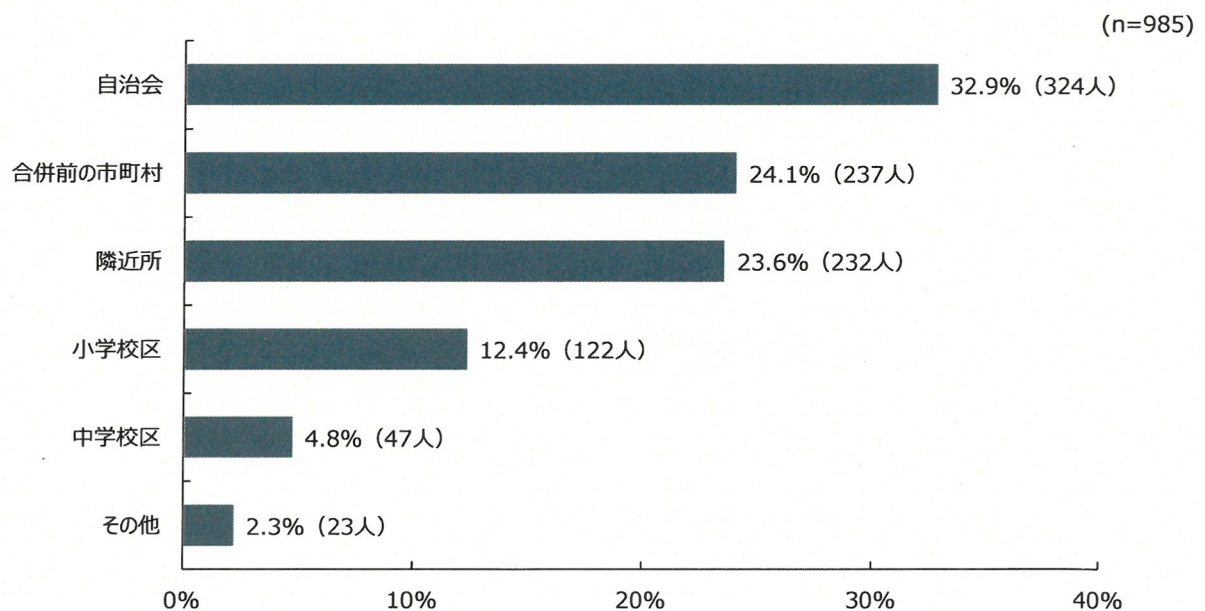
19

3. 地域とのかかわりについて

20

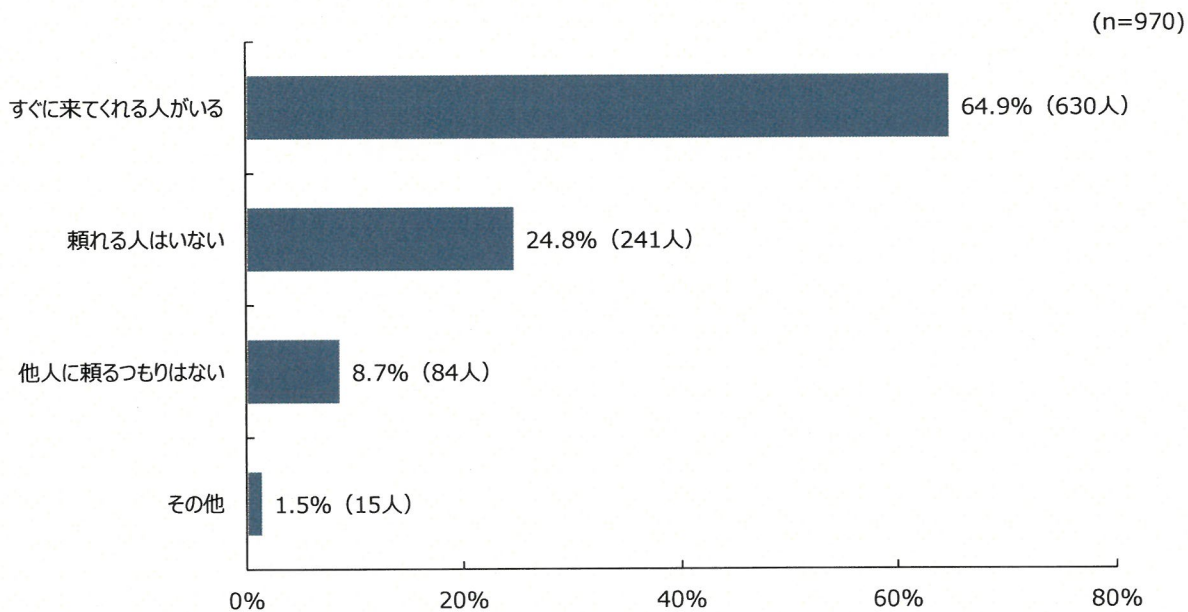
問12 あなたが考える「地域」の範囲はどれですか。

- 『地域』の範囲について尋ねたところ、「自治会」の割合が32.9%と最も高く、次いで「合併前の市町村」(24.1%)、「隣近所」(23.6%)、「小学校区」(12.4%)などとなっている。



問13 あなたが困ったとき、同居の家族以外に近所で頼れる人はいますか。

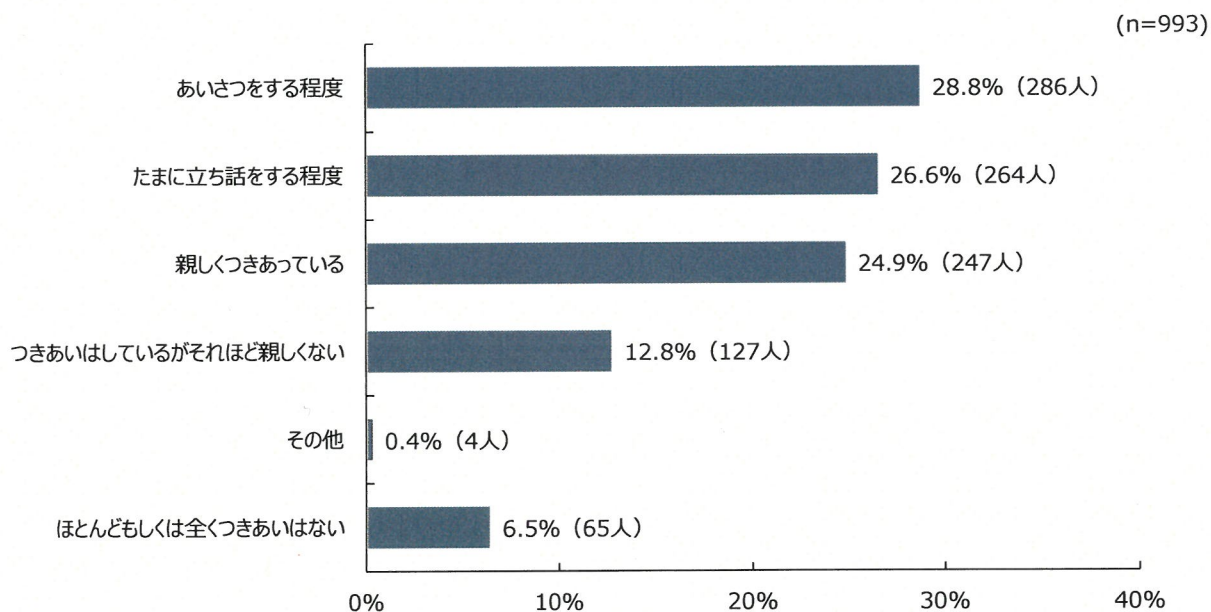
- 困ったとき、同居の家族以外に近所で頼れる人がいるか尋ねたところ、「すぐに来てくれる人がいる」（64.9%）の割合が6割台半ばで最も高く、次いで「頼れる人はいない」（24.8%）、「他人に頼るつもりはない」（8.7%）などとなっている。



22

問14 現在、あなたは近所の人とどの程度の「つきあい」をしていますか。

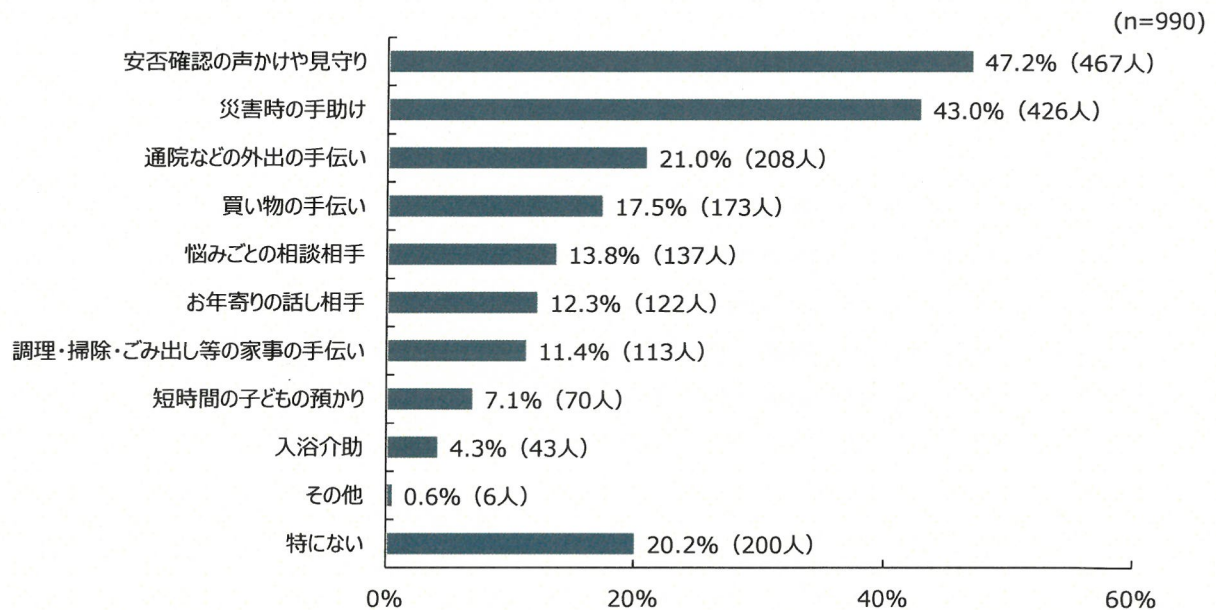
- 現在近所の人とどの程度の「つきあい」をしているか尋ねたところ、「あいさつをする程度」（28.8%）、「たまに立ち話をする程度」（26.6%）、「親しくつきあっている」（24.9%）といずれも2割超となっている。
- 一方「ほとんどもしくは全くつきあいはない」の割合は6.5%にとどまっている。



23

問15 あなたやご家族が、高齢や病気、子育てなどで困ったとき、地域の人にどのような手助けをしてほしいですか。
(複数回答)

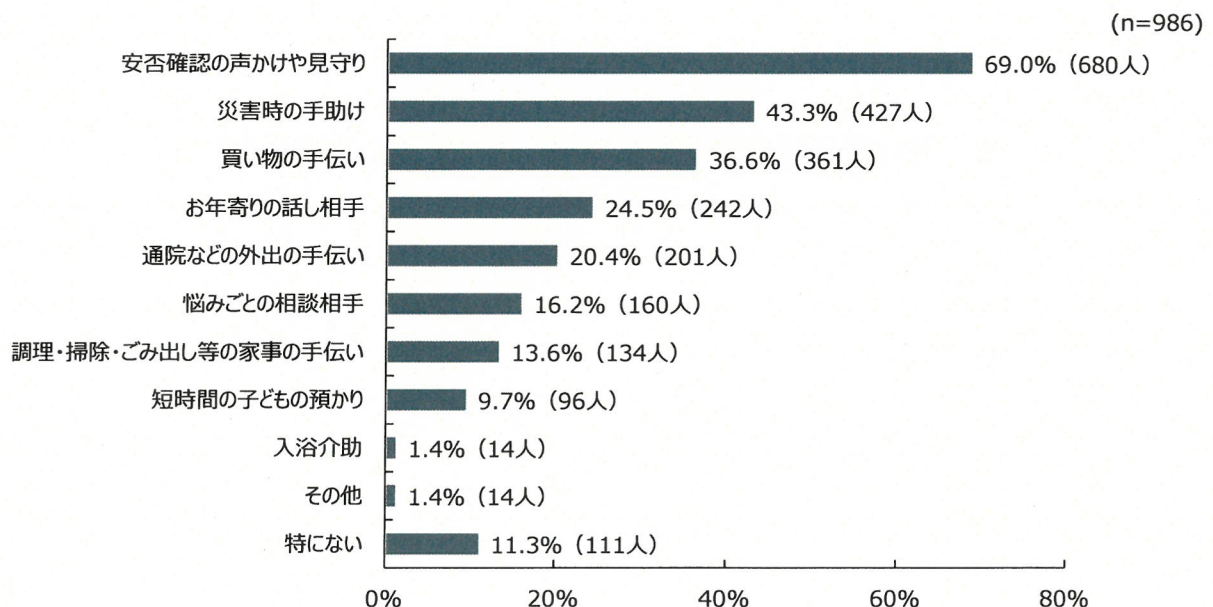
- 高齢や病気、子育てなどで困ったとき、地域の人にどのような手助けをしてほしいか尋ねたところ（複数回答）、「安否確認の声かけや見守り」（47.2%）と「災害時の手助け」（43.0%）の割合がいずれも4割超と高くなっている。次いで「通院などの外出の手伝い」（21.0%）、「買い物の手伝い」（17.5%）などとなっている。



24

問16 隣近所で、高齢者や障がい者の介助・介護および子育てなどで困っている方がいるとき、あなたはどのような手助けができると思いますか。（複数回答）

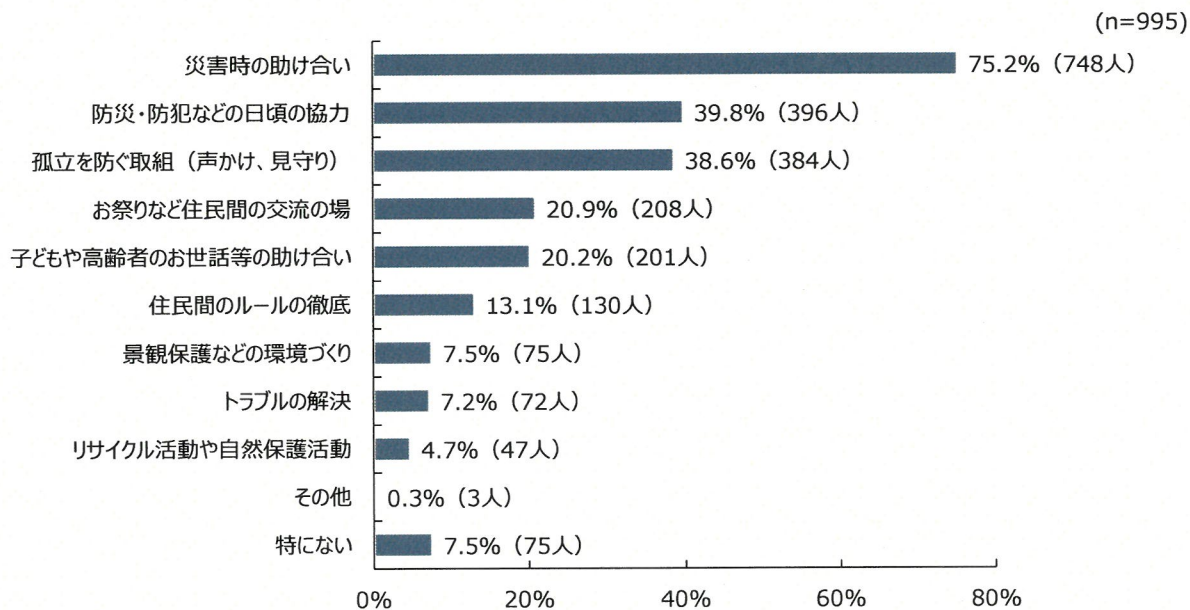
- 隣近所で高齢者や障がい者の介助・介護および子育てなどで困っている方がいるとき、どのような手助けができると思うか尋ねたところ（複数回答）、「安否確認の声かけや見守り」の割合が69.7%と特に高く、以下「災害時の手助け」（43.3%）、「買い物の手伝い」（36.6%）、「お年寄りの話し相手」（24.5%）などとなっている。



25

問17 あなたは地域社会の役割についてどのようなことを期待しますか。（3つまで回答）

- 地域社会の役割についてどのようなことを期待するか尋ねたところ（3つまで回答）、「災害時の助け合い」（75.2%）の割合が7割台半ばで最も高く、以下「防災・防犯などの日頃の協力」（39.8%）、「孤立を防ぐ取組（声かけ、見守り）」（38.6%）などとなっている。

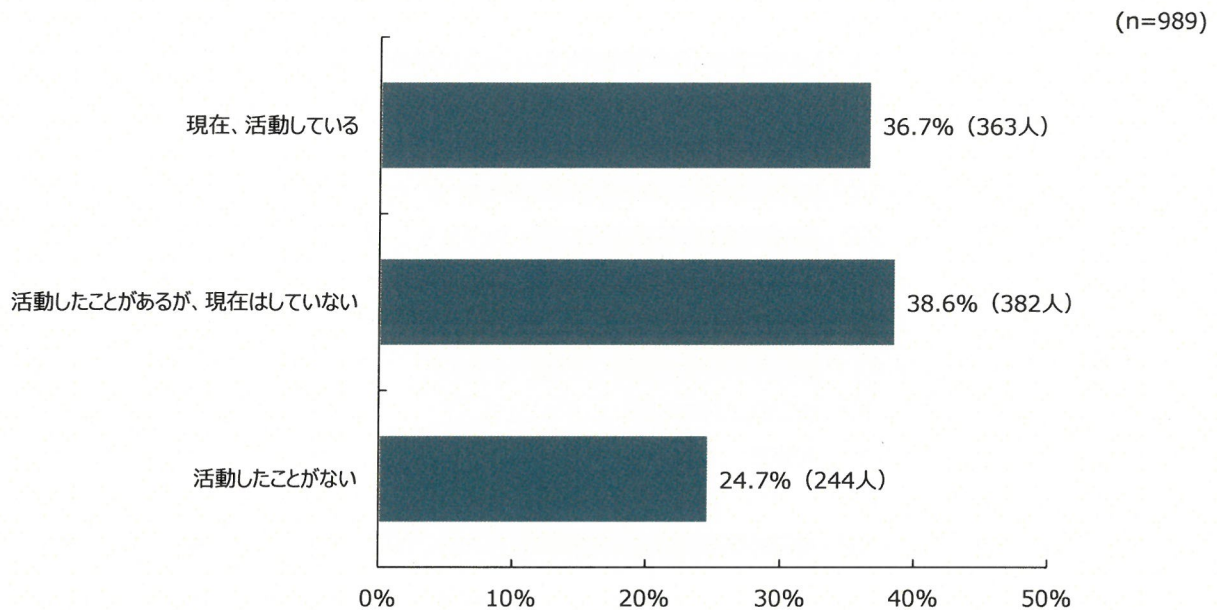


26

4. 地域活動やボランティア活動について

問18 現在、あなたは地域の行事や地域活動をしていますか。

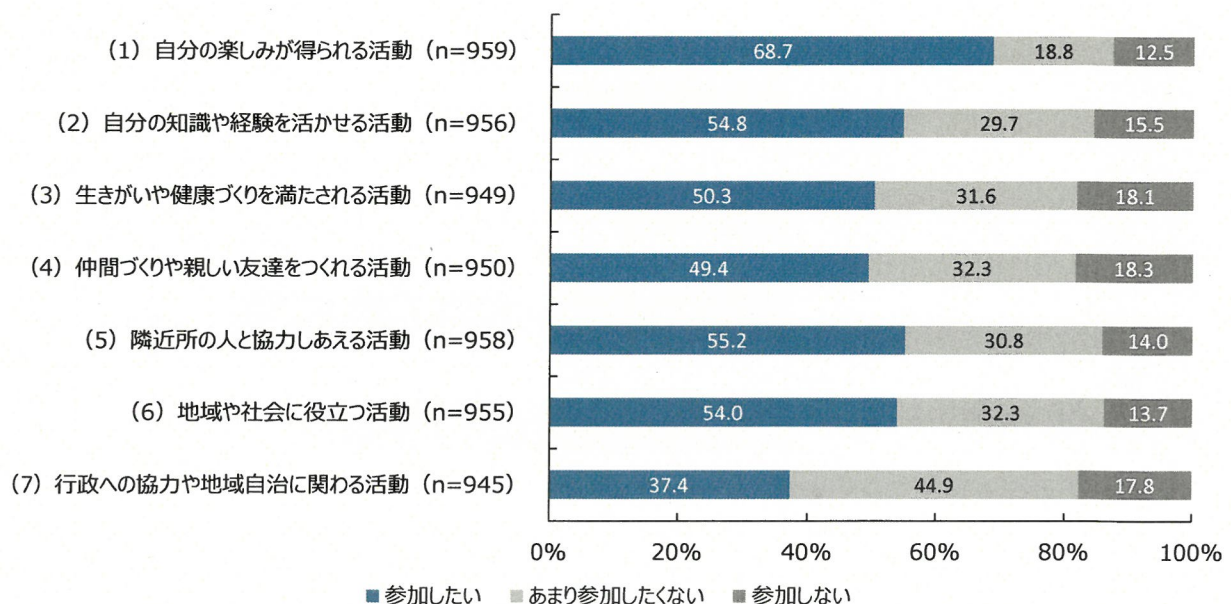
- 現在地域の行事や地域活動に参加しているか尋ねたところ、「現在、活動している」(36.7%)、「活動したことがあるが、現在はしていない」(38.6%)、「活動したことがない」(24.7%)となっている。



28

問19 あなたがお住まいの地域で活動する場合、どのような活動に参加したいと思いますか。
(それぞれの項目のあてはまる番号を回答)

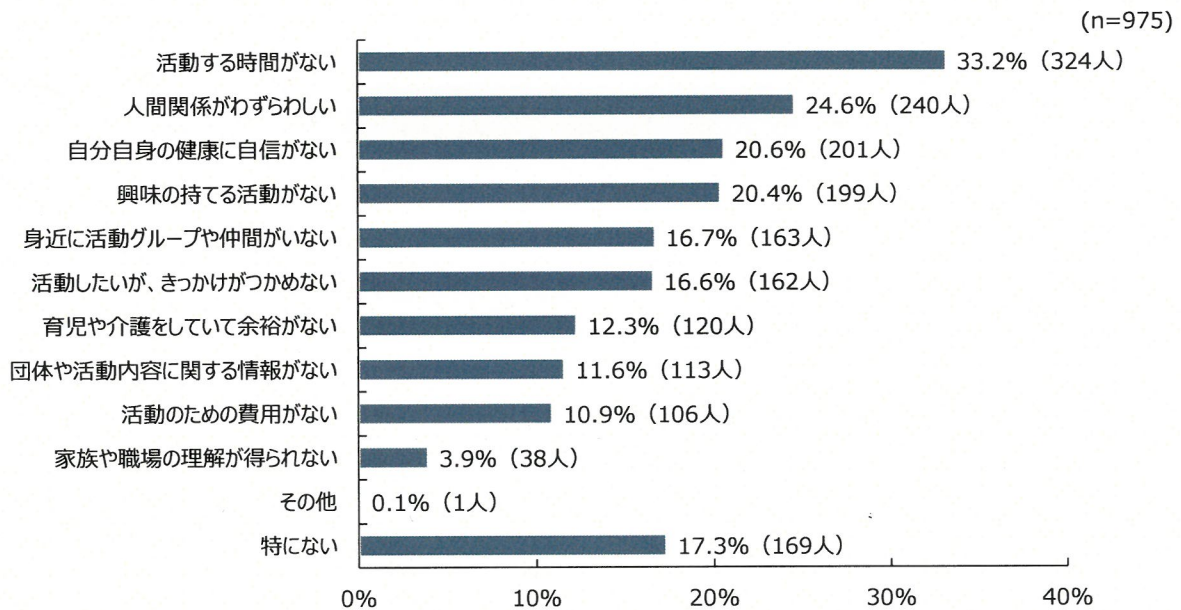
- お住まいの地域で活動する場合、どのような活動に参加したいか尋ねたところ、「(1) 自分の楽しみが得られる活動」の割合が68.7%と最も高く、次いで「(5) 隣近所の人と協力しあえる活動」(55.2%)、「(2) 自分の知識や経験を活かせる活動」(54.8%) などとなっている。



29

問20 地域での活動に参加しようとした場合、支障となることがありますか。（複数回答）

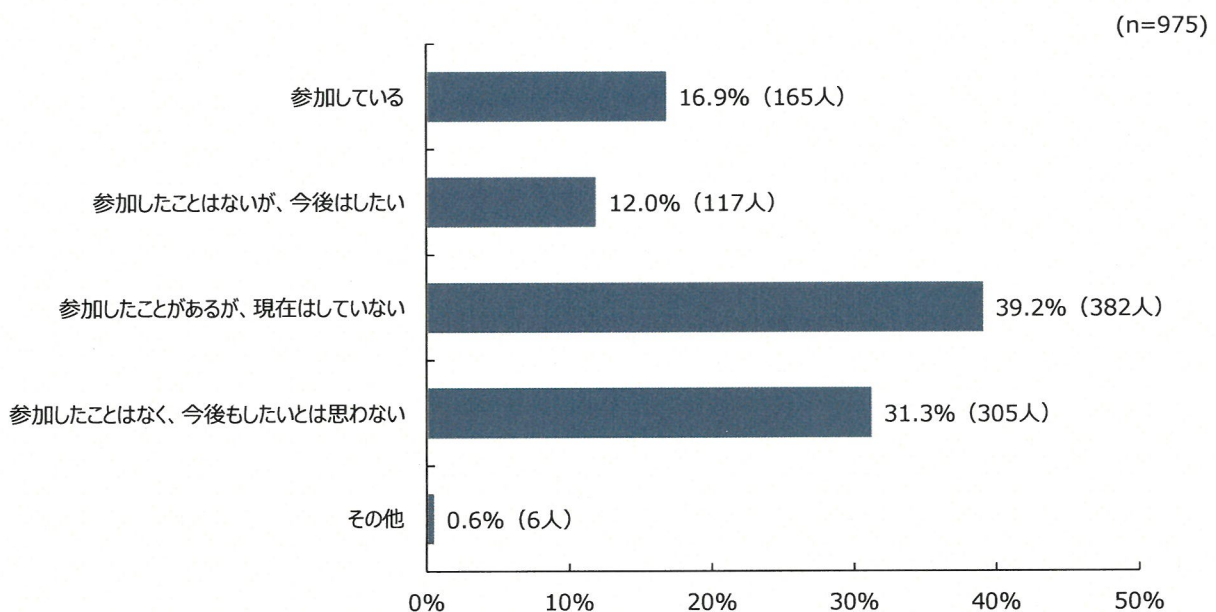
- 地域での活動に参加しようとした場合、支障となることがあるか尋ねたところ（複数回答）、「活動する時間がない」の割合が33.2%と最も高く、次いで「人間関係がわずらわしい」（24.6%）、「自分自身の健康に自信がない」（20.6%）、「興味の持てる活動がない」（20.4%）などとなっている。



30

問21 現在、あなたはボランティア活動に参加していますか。

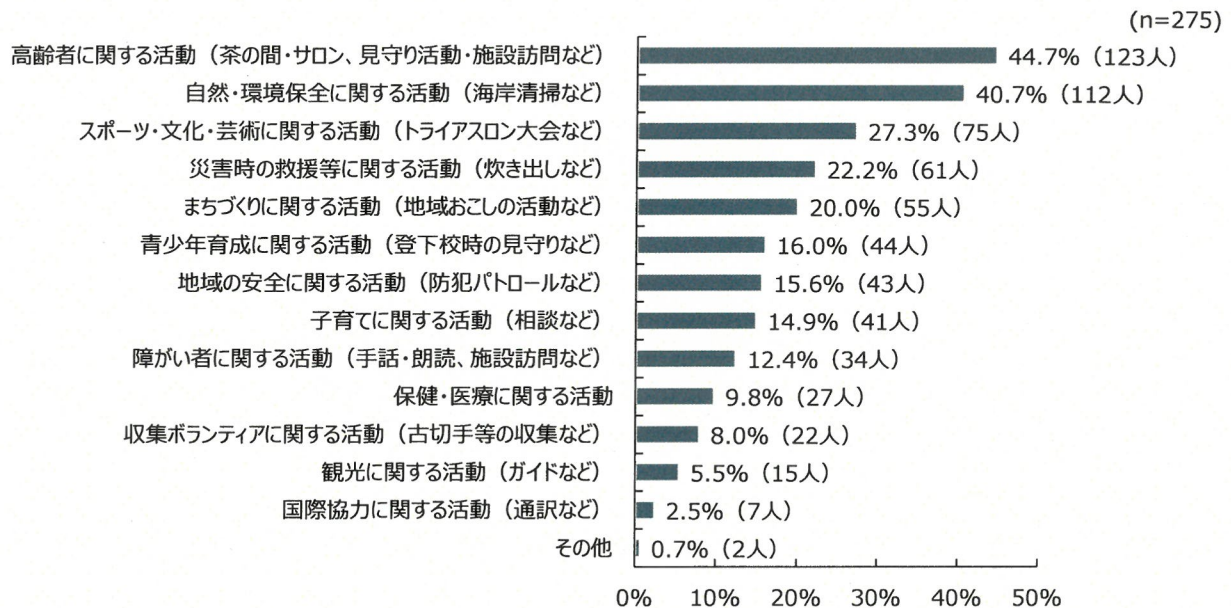
- 現在ボランティア活動に参加しているか尋ねたところ、「参加したことがあるが、現在はしていない」の割合が39.2%と最も高く、次いで「参加したことはなく、今後もしたいとは思わない」（31.3%）、「参加している」（16.9%）、「参加したことはないが、今後はしたい」（12.0%）となっている。



31

問22-1 問21で「1.参加している」「2.参加したことはないが、今後はしたい」と答えた方にお尋ねします。どのような分野のボランティア活動に参加していますか。または今後どのような分野のボランティア活動に参加したいですか。（複数回答）

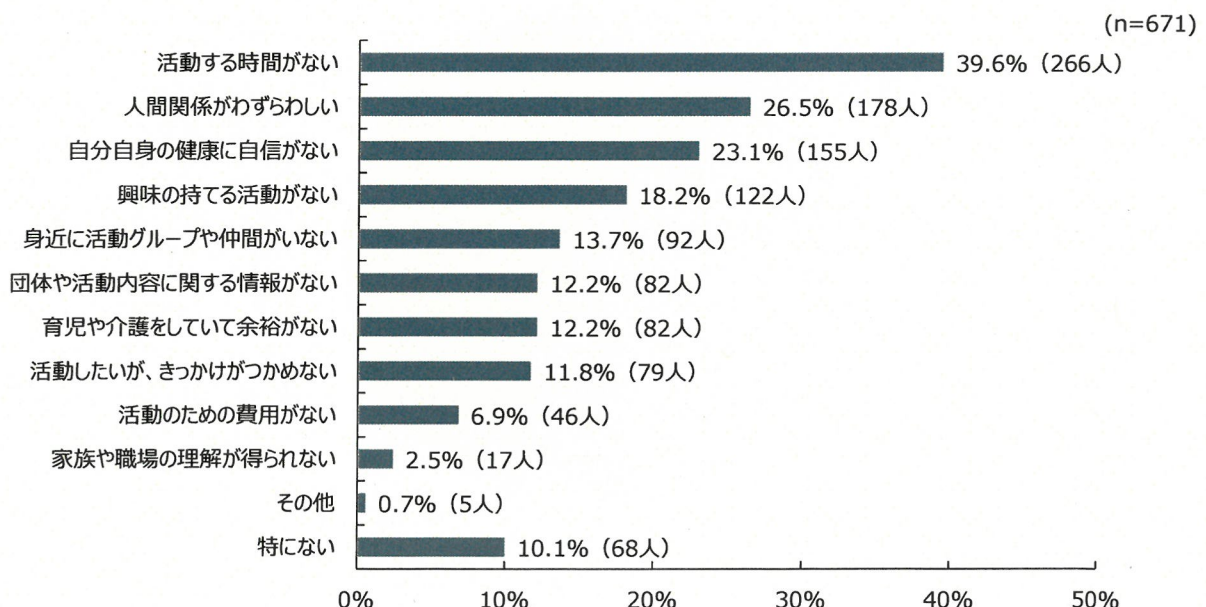
- 今後どのような分野のボランティア活動に参加したいか尋ねたところ（複数回答）、「高齢者に関する活動（茶の間・サロン、見守り活動、施設訪問など）」（44.7%）と「自然・環境保全に関する活動（海岸清掃など）」（40.7%）の割合がいずれも4割台と高く、以下「スポーツ・文化・芸術に関する活動（トライアスロン大会など）」（27.3%）、「災害時の救援等に関する活動（炊き出しなど）」（22.2%）、「まちづくりに関する活動（地域おこしの活動など）」（20.0%）などとなっている。



32

問22-2 問21で「3.参加したことがあるが、現在はいしていない」「4.参加したことはなく、今後もしたいとは思わない」と答えた方にお尋ねします。ボランティア活動に参加しようとした場合、支障となることはありますか。（複数回答）

- ボランティア活動に参加しようとした場合、支障となることがあるか尋ねたところ（複数回答）、「活動する時間がない」の割合が39.6%と最も高く、次いで「人間関係がわずらわしい」（26.5%）、「自分自身の健康に自信がない」（23.1%）、「興味の持てない活動がない」（18.2%）などとなっている。



33

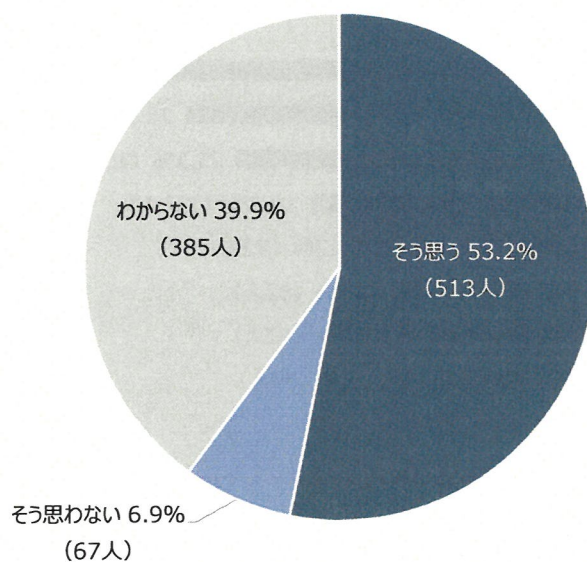
5. 地域福祉について

34

問23 今後、多様な福祉ニーズにきめ細かく対応していくために、住民参加による福祉活動を推進することが必要であると考えられますが、どう思いますか。

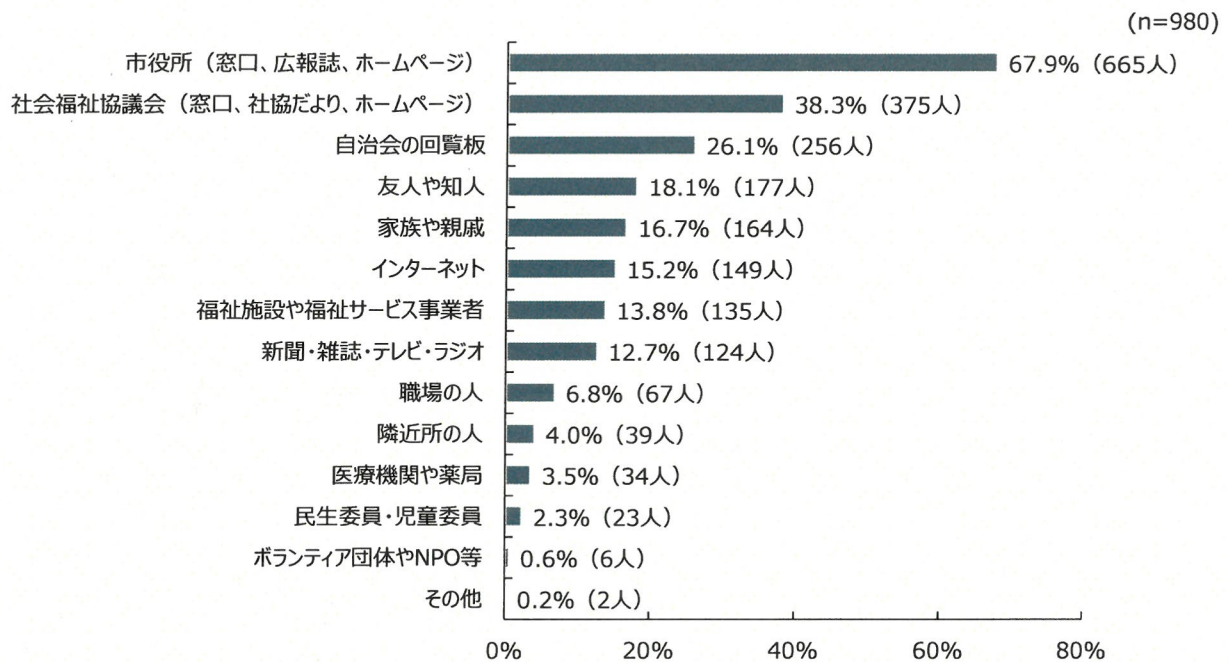
- 今後、多様な福祉ニーズにきめ細かく対応していくために、住民参加による福祉活動推進の必要性について尋ねたところ、「そう思う」の割合は53.2%、「そう思わない」は6.9%、「わからない」は39.9%となっている。

(n=965)



問24 あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。また、入手するとしたら、どこからですか。
(3つまで回答)

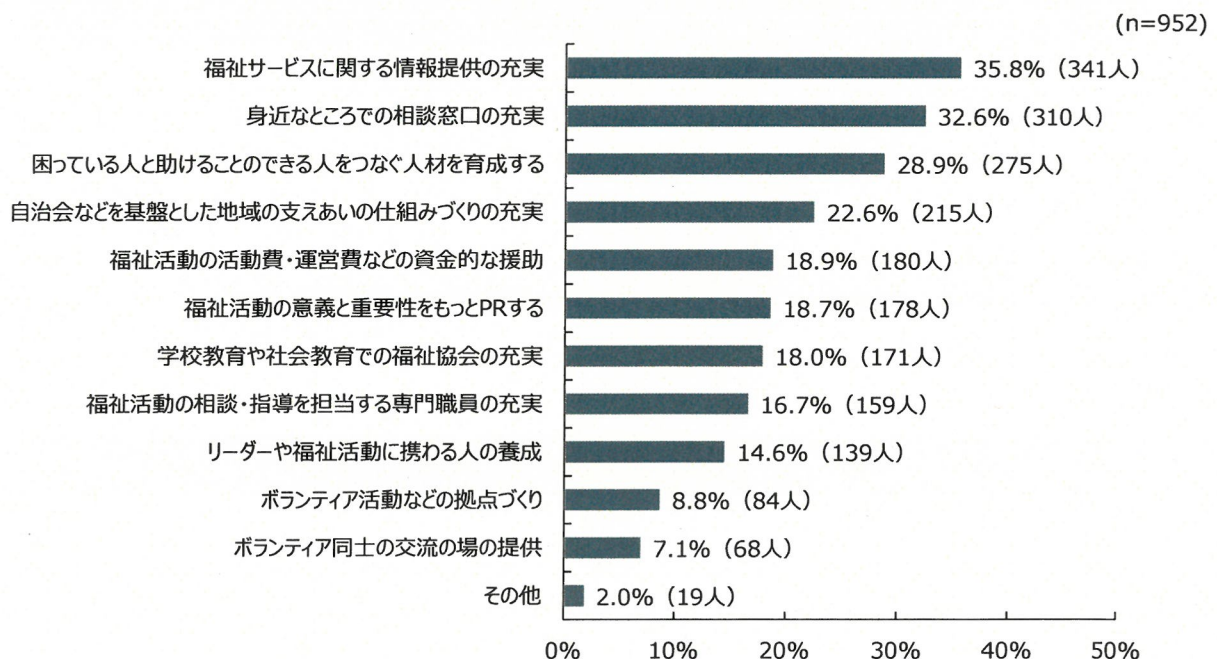
- 福祉サービスに関する情報をどこから入手しているか尋ねたところ（3つまで回答）、「市役所（窓口、広報誌、ホームページ）」の割合が67.9%と最も高く、次いで「社会福祉協議会（窓口、社協だより、ホームページ）」（38.3%）、「自治会の回覧板」（26.1%）などとなっている。



36

問25 地域での助けあいを活発にするために、どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで回答）

- 地域での助けあいを活発にするために、どのようなことが重要か尋ねたところ（3つまで回答）、「福祉サービスに関する情報提供の充実」の割合が35.8%と最も高く、次いで「身近なところでの相談窓口の充実」（32.6%）、「困っている人と助けることのできる人をつなぐ人材を育成する」（28.9%）、「自治会などを基盤とした地域の支えあいの仕組みづくりの充実」（22.6%）などとなっている。



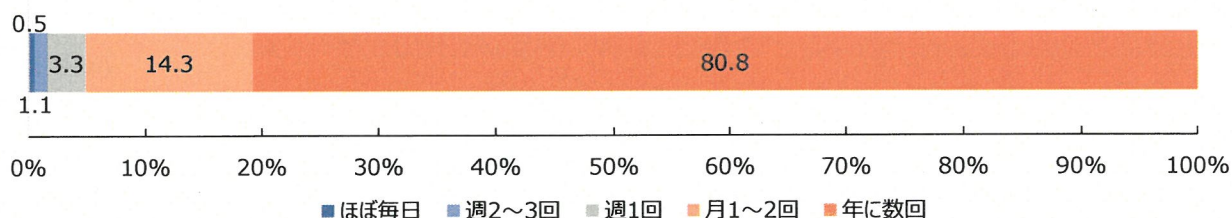
37

6. 地域の交流の場等について

38

問26 あなたは地域の交流の場や健康増進の場等として、どのような施設を利用していますか。

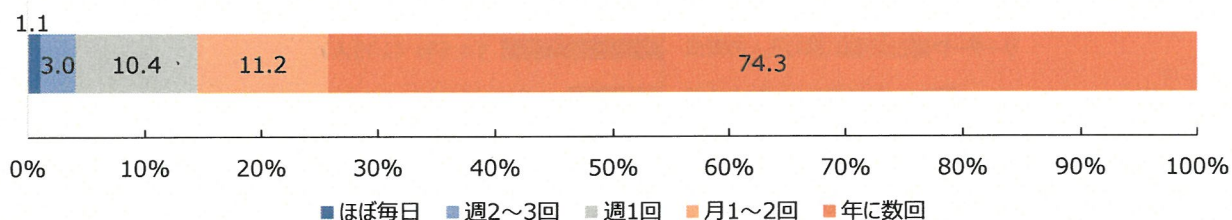
■ 1. 居住する地域で管理している集会施設の利用頻度



■ 2. 市や社会福祉協議会等で管理している公共的な集会施設

・公民館、市役所、図書館、あゆす会館、アミューズメント佐渡などの施設を利用しているとの回答があった。

■ 公共的な集会施設の利用頻度



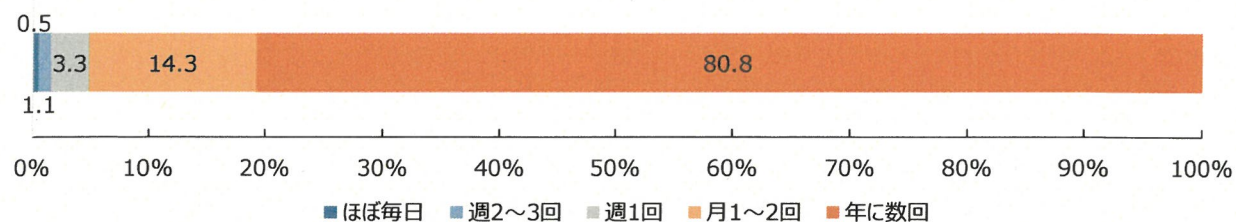
39

問26 あなたは地域の交流の場や健康増進の場等として、どのような施設を利用していますか。

■ 3.温泉・入浴施設等

・クアテルメ佐渡、潟上温泉、サンライズ城ヶ浜、ビューさわた、おぎの湯などの施設を利用しているとの回答があった。

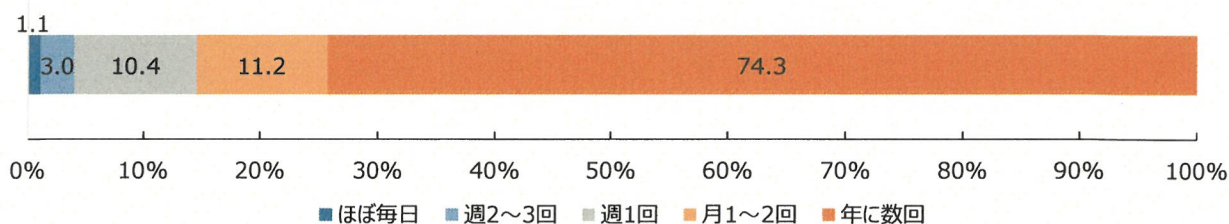
■ 温泉・入浴施設の利用頻度



■ 4.体育館、グラウンド、ゲートボール場などの体育施設

・佐渡市総合体育館、ヒルトップアリーナ、羽茂B&G、サンテラ、相川体育館などの施設を利用しているとの回答があった。

■ 体育施設の利用頻度



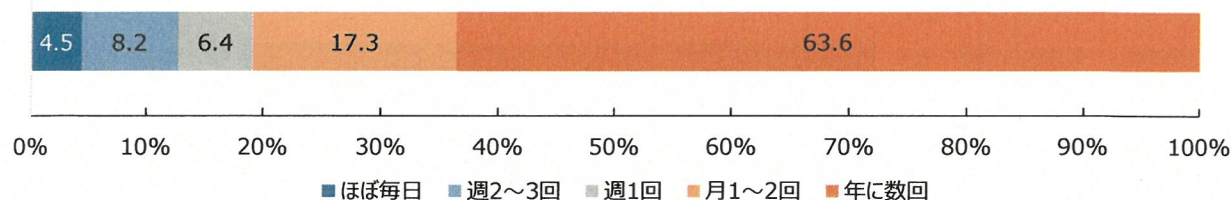
40

問26 あなたは地域の交流の場や健康増進の場等として、どのような施設を利用していますか。

■ 5.その他の施設

・元気館、JA赤泊などの施設を利用しているとの回答があった。

■ その他の施設の利用頻度



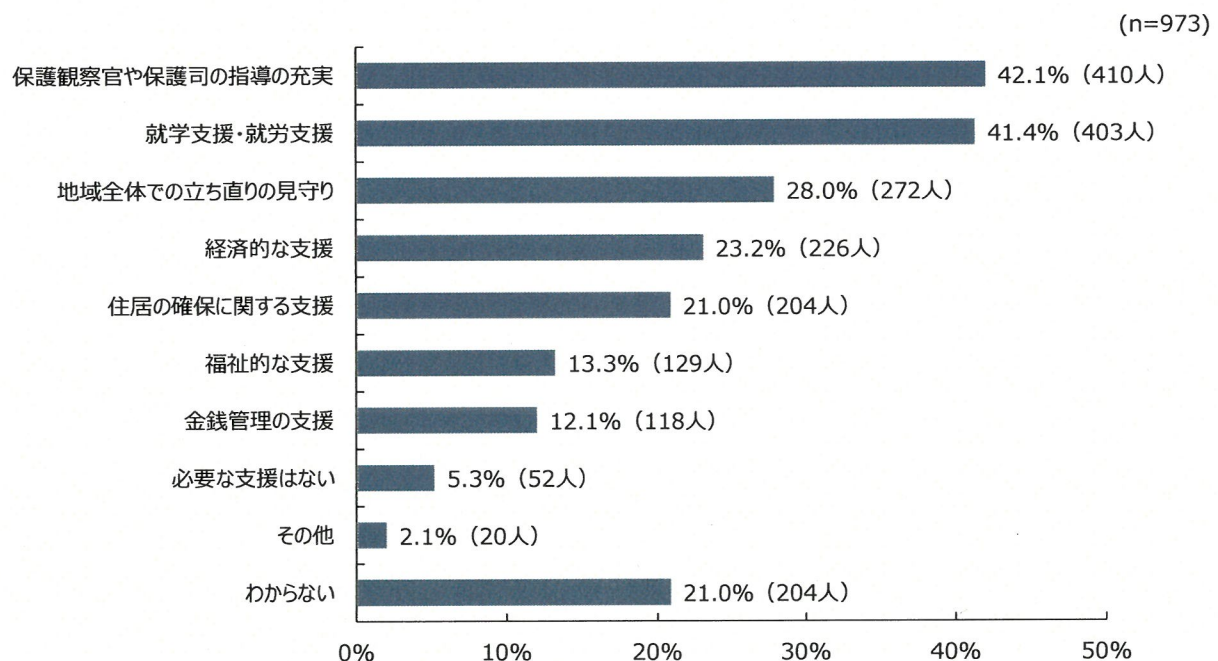
41

7. 非行や犯罪をした人の立ち直りについて

42

問27 非行や犯罪をした人の立ち直りのために、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答）

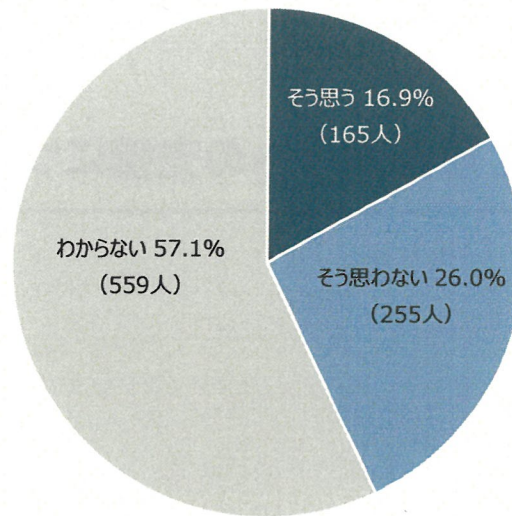
- 非行や犯罪をした人の立ち直りのために、どのようなことが重要か尋ねたところ（複数回答）、「保護観察官や保護司の指導の充実」（42.1%）と「就学支援・就労支援」（41.4%）の割合がいずれも4割超となっている。以下「地域全体での立ち直りの見守り」（28.0%）、「経済的な支援」（23.2%）などとなっている。
- 一方「わからない」の割合は21.0%となっている。



問28 非行や犯罪をした人たちの立ち直りに協力したいと思いますか。

- 非行や犯罪をした人たちの立ち直りに協力したいか尋ねたところ、「そう思う」の割合は16.9%、「そう思わない」は26.0%、「わからない」は57.1%となっている。

(n=979)

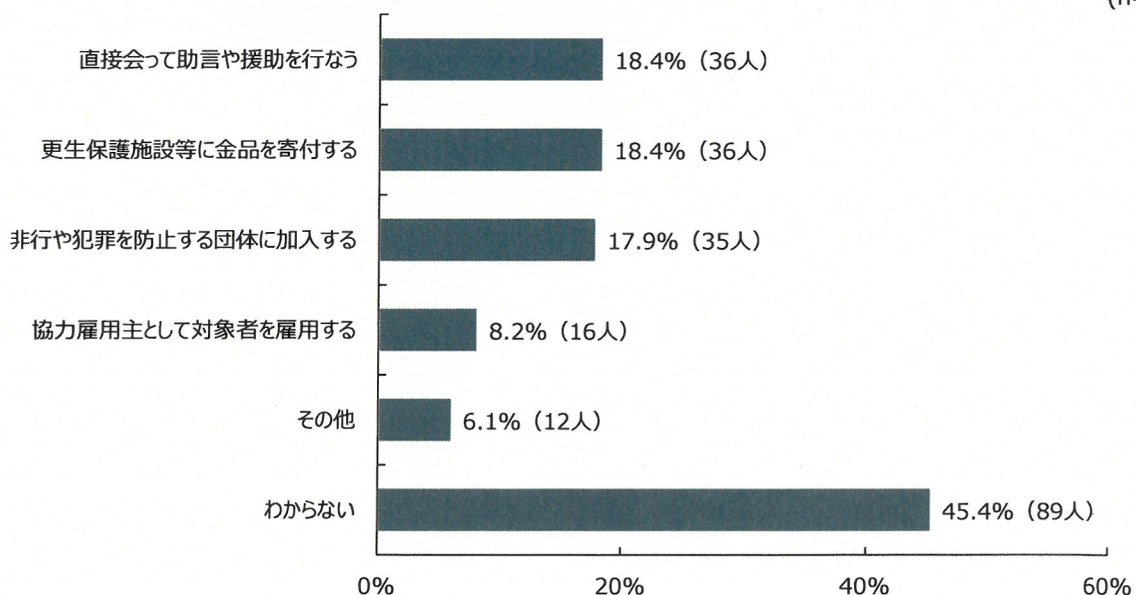


44

問29 問28で「1.そう思う」と答えた方にお尋ねします。非行や犯罪をした人たちの立ち直りにどのような協力をしたいと思いますか。(3つまで回答)

- 非行や半Z内をした人たちの立ち直りにどのような協力をしたいか尋ねたところ（3つまで回答）、「直接会って助言や援助を行う」と「構成保護施設等に金品を寄付する」の割合がともに18.4%、次いで「非行や犯罪を防止する団体に加入する」（17.9%）などとなっている。
- 一方「わからない」（45.4%）の割合は4割台半ばで最も高くなっている。

(n=196)



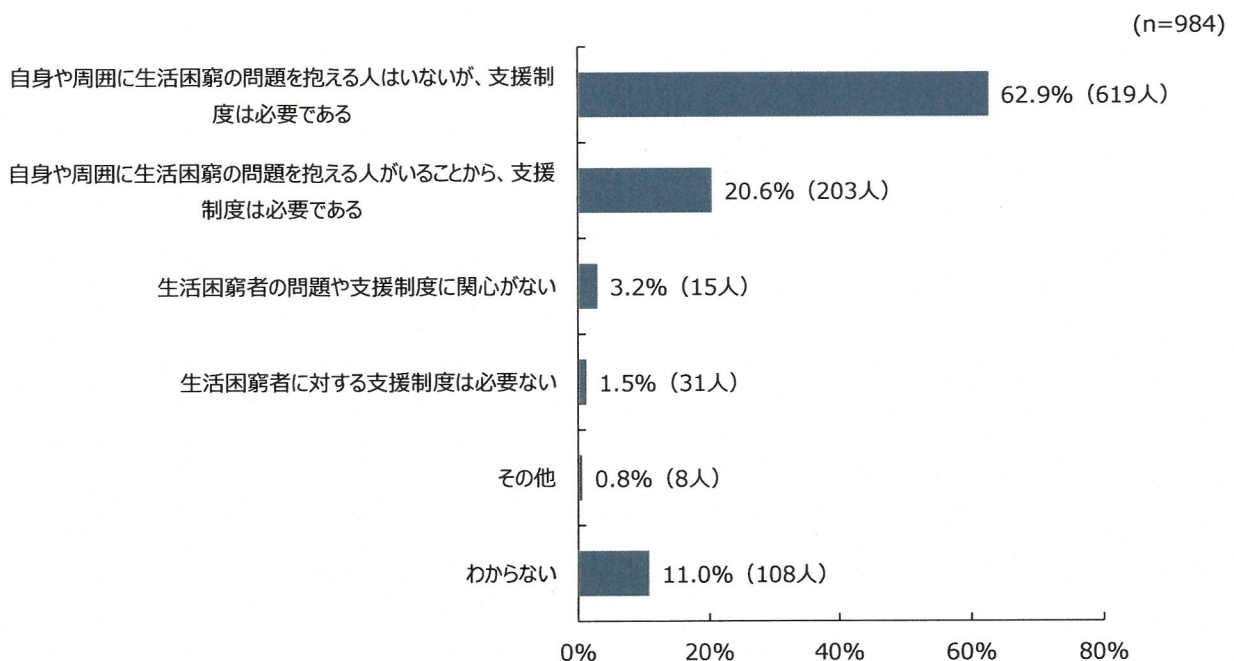
45

8. 生活困窮者への支援について

46

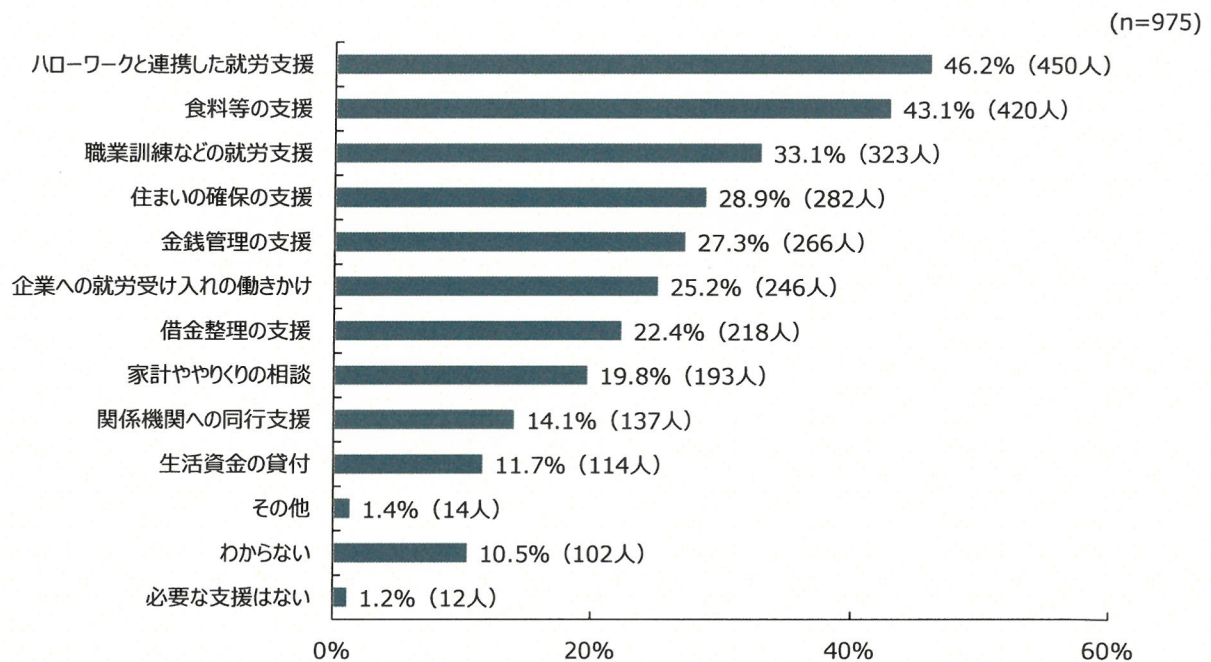
問30 生活困窮者（食べるものがない、収入があるが生活費のやりくり困っている、借金に悩んでいる、住まいのことで不安、仕事ができずに生活が不安等により生活が困窮している人）を支援する制度について、どのように思いますか。

- 生活困窮者を支援する制度についてどう思うか尋ねたところ、「自身や周囲に生活困窮の問題を抱える人はいないが、支援制度は必要である」の割合が62.9%と最も高く、次いで「自身や周囲に生活困窮の問題を抱える人がいることから、支援制度は必要である」（20.6%）などとなっている。



問31 生活困窮者の自立支援に向けて、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答）

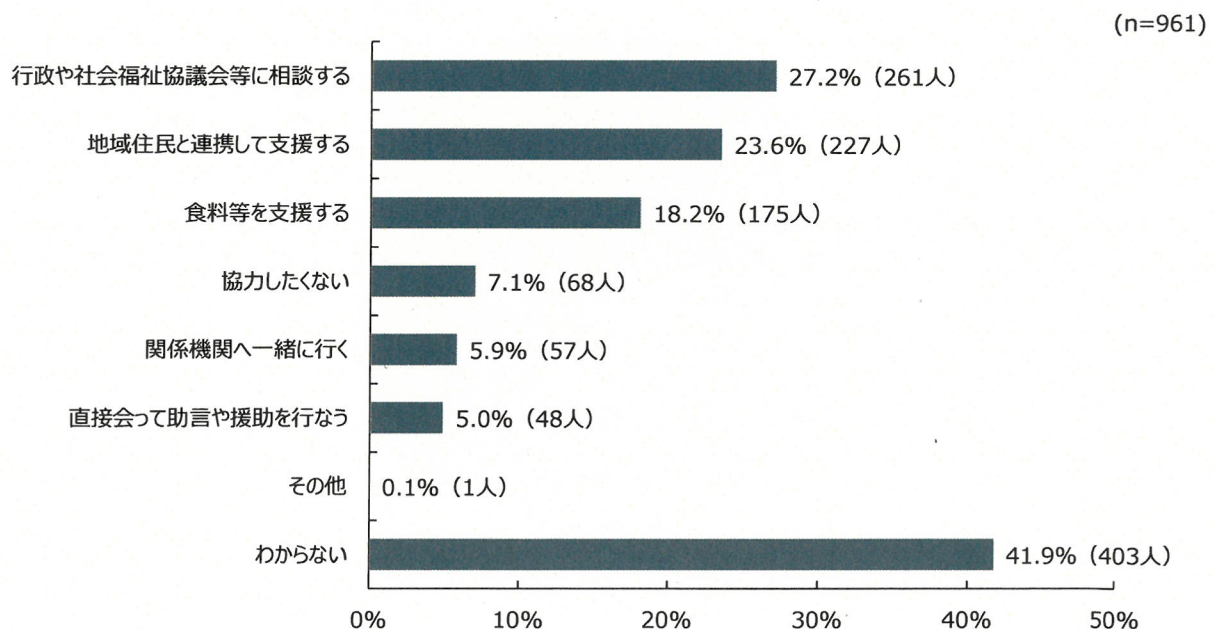
- 生活困窮者の自立支援に向けて、どのようなことが必要だと思うか尋ねたところ（複数回答）、「ハローワークと連携した就労支援」（46.2%）と「食料等の支援」（43.1%）がいずれも4割台半ばとなっている。次いで「職業訓練などの就労支援」（33.1%）、「住まいの確保の支援」（28.9%）、「金銭管理の支援」（27.3%）などとなっている。



48

問32 生活困窮者の自立支援に向けて、どのような協力をしたいと思いますか。（3つまで回答）

- 生活困窮者の自立支援に向けて、どのような協力をしたいか尋ねたところ（3つまで回答）、「行政や社会福祉協議会等に相談する」の割合が27.2%と最も高く、以下「地域住民と連携して支援する」（23.6%）、「食料等を支援する」（18.2%）などとなっている。



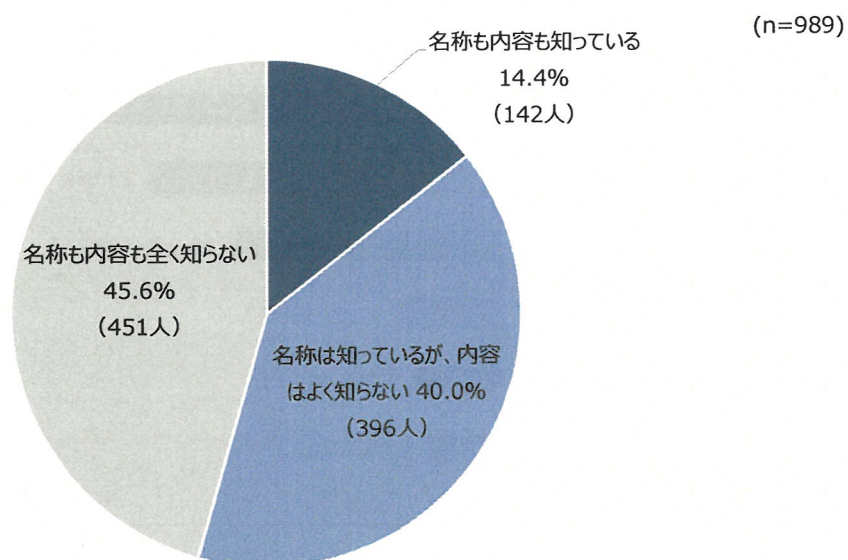
49

9. 成年後見制度などの権利擁護について

50

問33 あなたは、福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）についてご存知ですか。

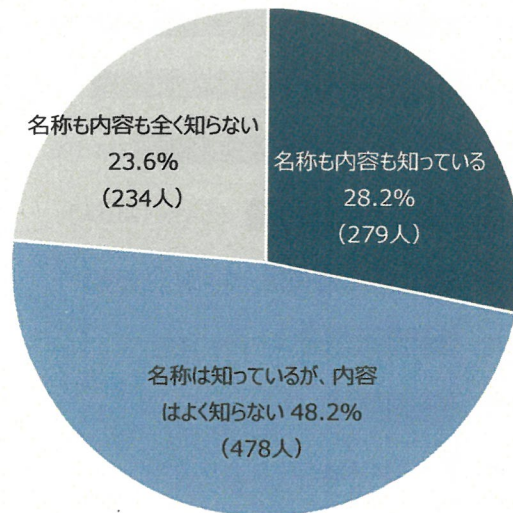
- 福祉サービス利用援助事業を知っているか尋ねたところ、「名称も内容も知っている」の割合は14.4%、「名称は知っているが、内容はよく知らない」は40.0%、「名称も内容も全く知らない」は45.6%となっている。



問34 あなたは、成年後見制度についてご存知ですか。

- 成年後見制度を知っているか尋ねたところ、「名称も内容も知っている」の割合は28.2%、「名称は知っているが、内容はよく知らない」は48.2%、「名称も内容も全く知らない」は23.6%となっている。

(n=991)

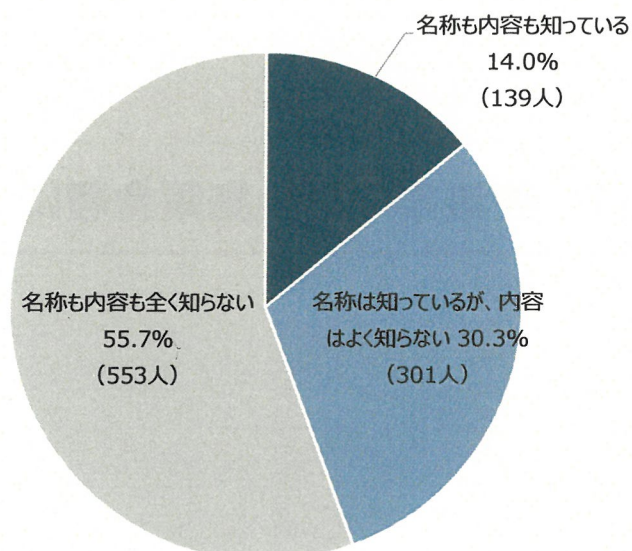


52

問35 あなたは、市民後見人についてご存知ですか。

- 市民後見人を知っているか尋ねたところ、「名称も内容も知っている」の割合は14.0%、「名称は知っているが、内容はよく知らない」は30.3%、「名称も内容も全く知らない」は55.7%となっている。

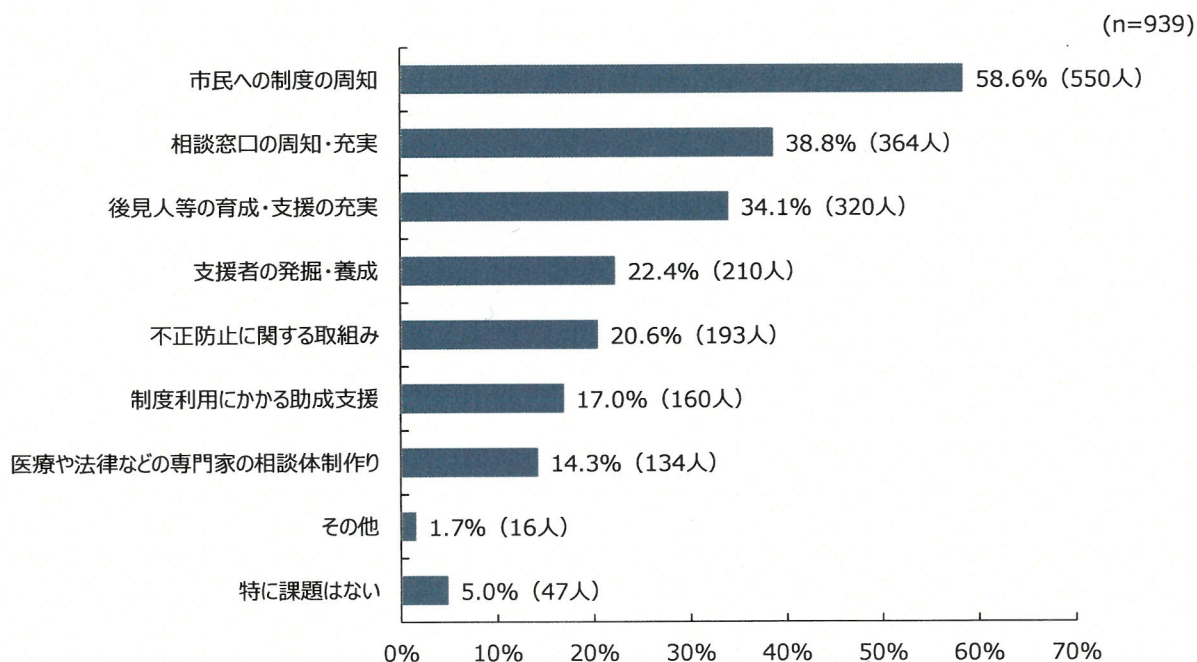
(n=993)



53

問36 成年後見制度の利用促進を図るうえで、どのようなことが課題だと思いますか。（3つまで回答）

- 成年後見制度の利用促進を図るうえで、どのようなことが課題か尋ねたところ（3つまで回答）、「市民への制度の周知」の割合が58.6%と最も高く、次いで「相談窓口の周知・充実」（38.8%）、「後見人等の育成・支援の充実」（34.1%）などとなっている。

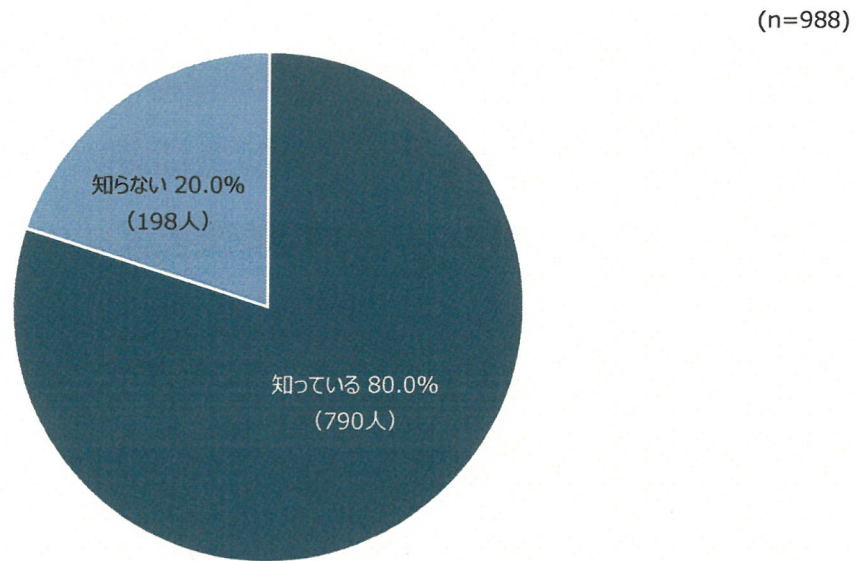


54

10. 佐渡市の福祉施策全般について

問37-1 民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神をもって、安心して暮らすことができる地域づくりのための活動を行っています。あなたは民生委員・児童委員を知っていますか。

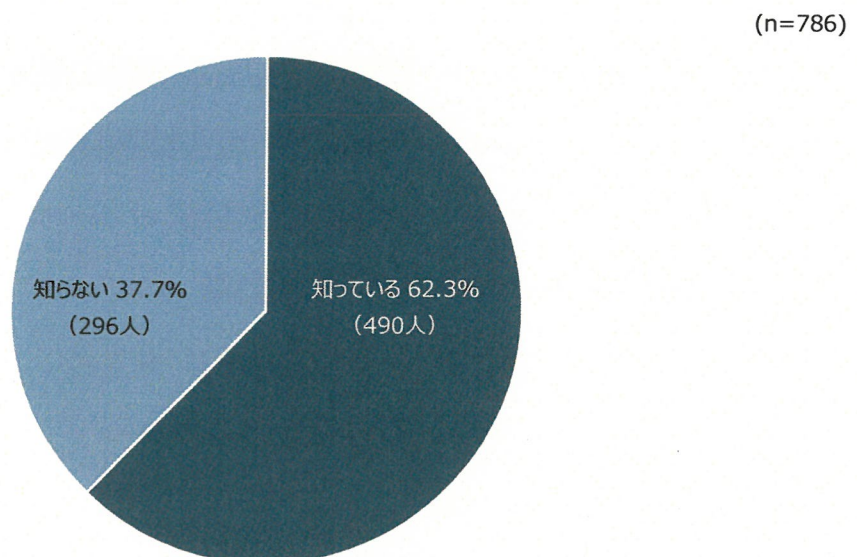
■ 民生委員・児童委員を知っているか尋ねたところ、「知っている」の割合が80.0%、「知らない」は20.0%となっている。



56

問37-2 あなたは、お住まいの地区の担当民生委員・児童委員を知っていますか。

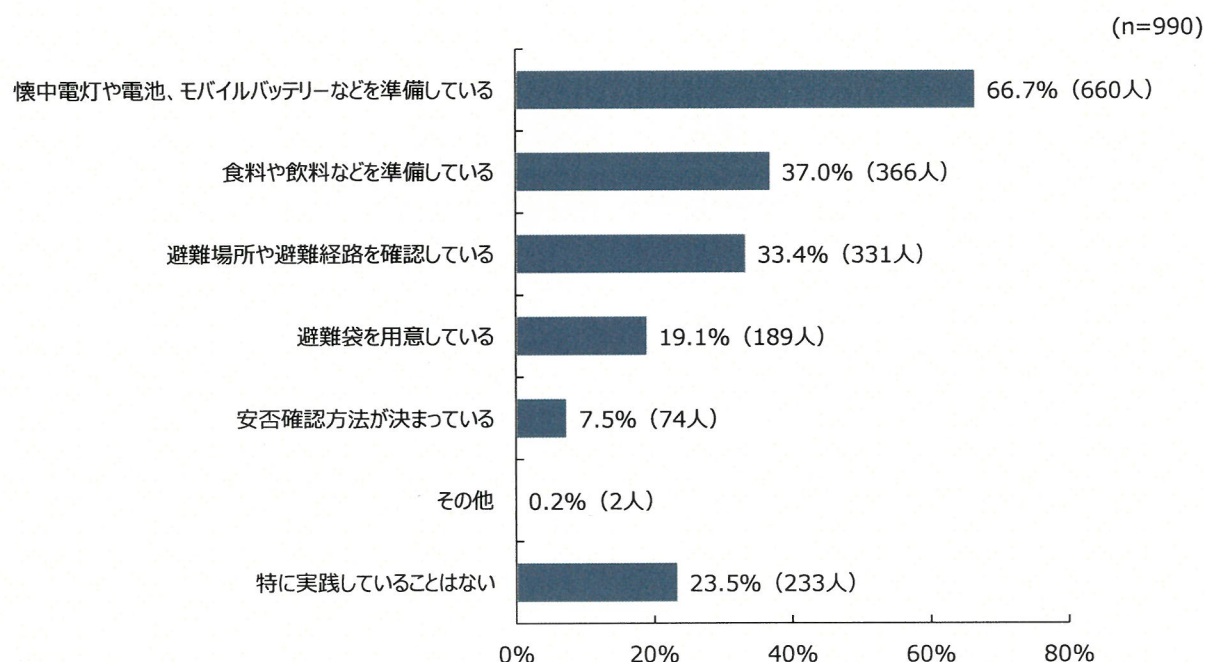
■ 担当民生委員・児童委員を知っているか尋ねたところ、「知っている」の割合は62.3%、「知らない」は37.7%となっている。



57

問38 あなたは、災害時に備えて、どのようなことを実践していますか。（複数回答）

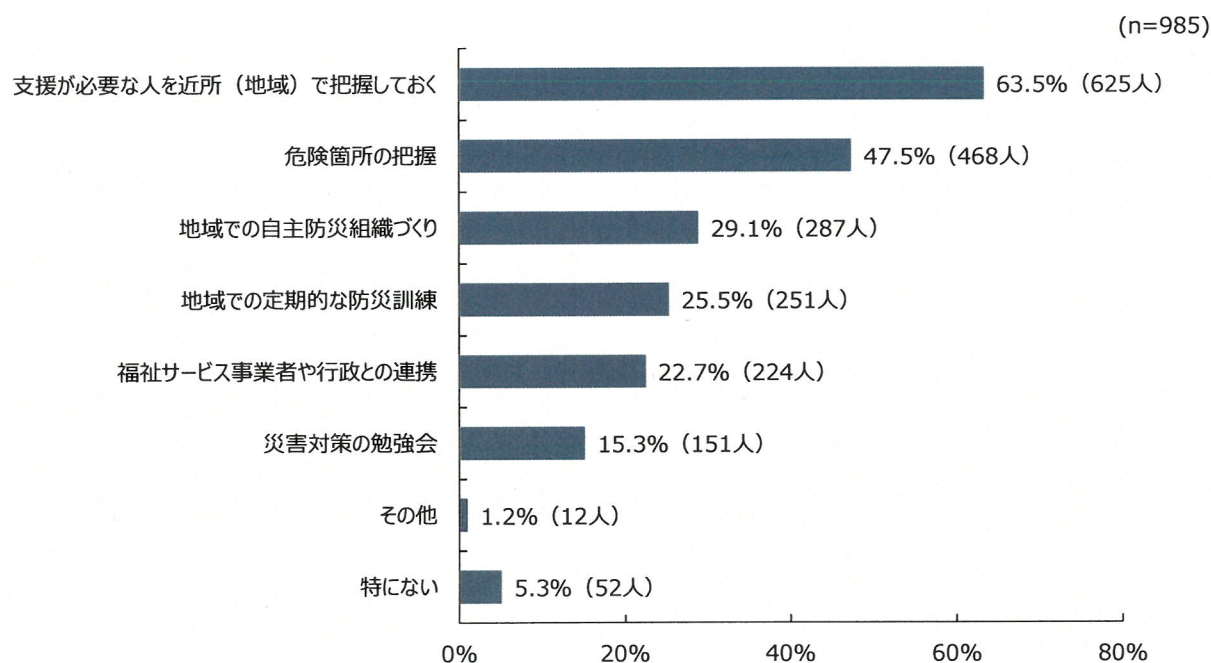
- 災害時に備えて、どのようなことを実践しているか尋ねたところ（複数回答）、「懐中電灯や電池、モバイルバッテリーなどを準備している」（66.7%）の割合が6割台半ばで最も高く、次いで「食料や飲料などの準備している」（37.0%）、「避難場所や避難経路を確認している」（33.4%）などとなっている。
- 一方「実践していることはない」の割合は23.5%となっている。



58

問39 あなたの住む地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで回答）

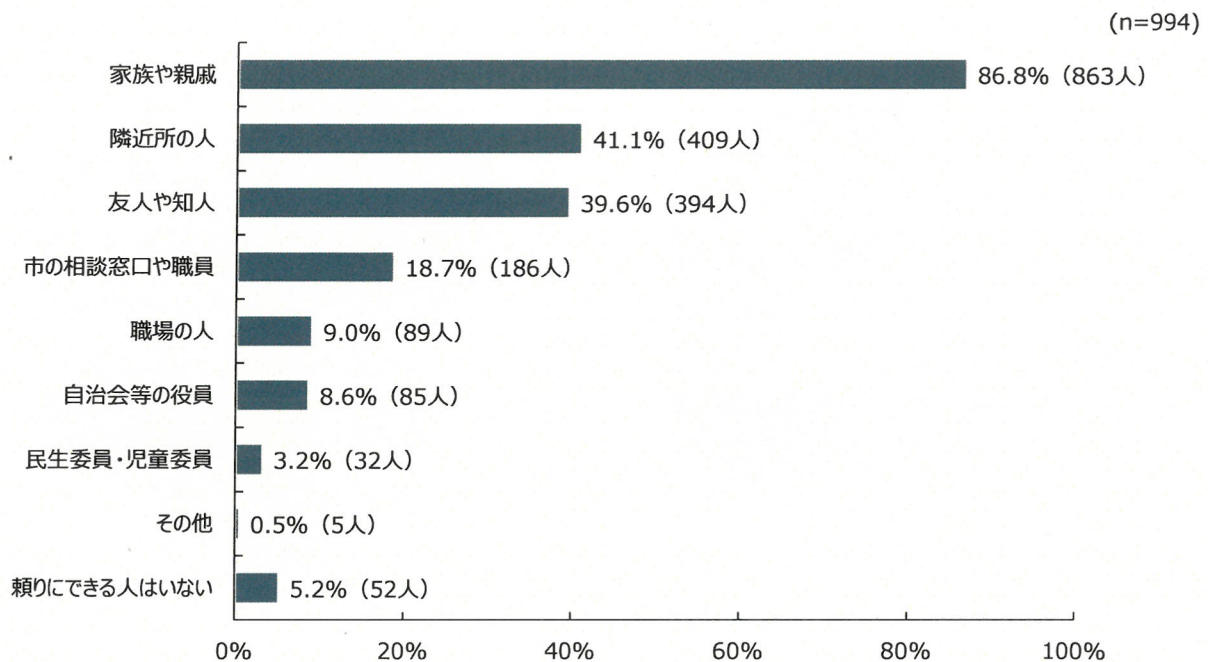
- 住んでいる地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要か尋ねたところ（3つまで回答）、「支援が必要な人を近所（地域）で把握しておく」（63.5%）の割合が6割台半ばで最も高く、次いで「危険箇所の把握」（47.5%）、「地域での自主防災組織づくり」（29.1%）などとなっている。



59

問40 災害が起きたとき、あなたは誰を頼りにしますか。(3つまで回答)

- 災害が起きたとき、誰を頼りにするか尋ねたところ（3つまで回答）、「家族や親戚」（86.8%）の割合が8割台半ばで最も高く、次いで「隣近所の人」（41.1%）、「友人や知人」（39.6%）、「市の相談窓口や職員」（18.7%）などとなっている。

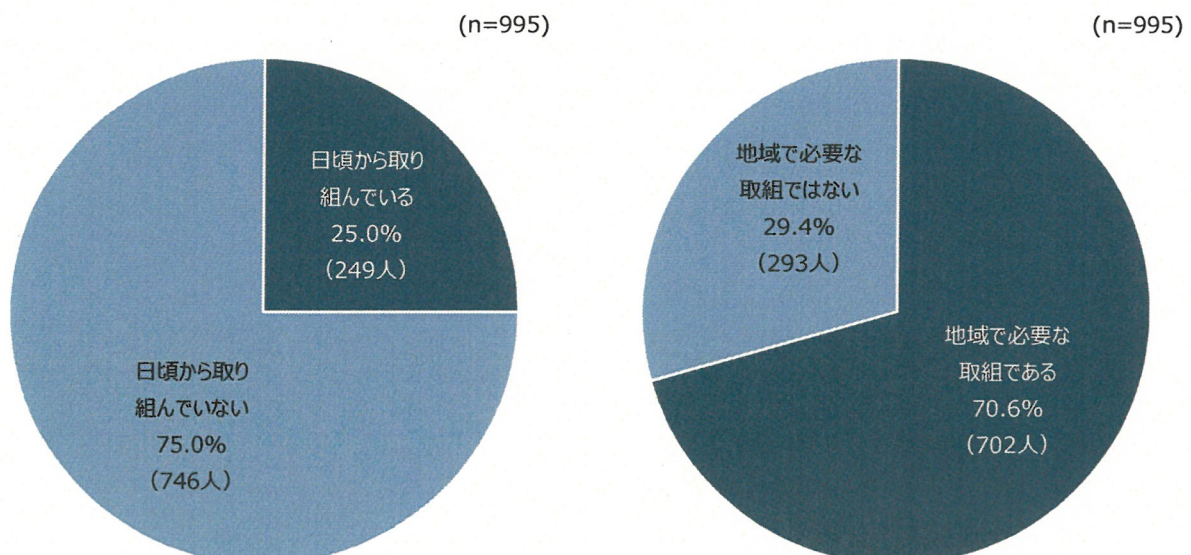


60

問41 地域にお住まいの高齢者等の要配慮者の避難支援に関して、①あなたが日頃から取り組んでいること、②地域で取り組むことが必要だと思うことは何ですか。(それぞれの項目のあてはまる番号を回答)

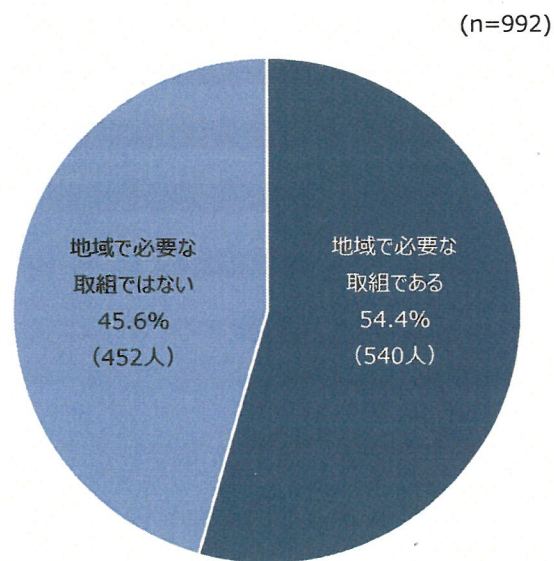
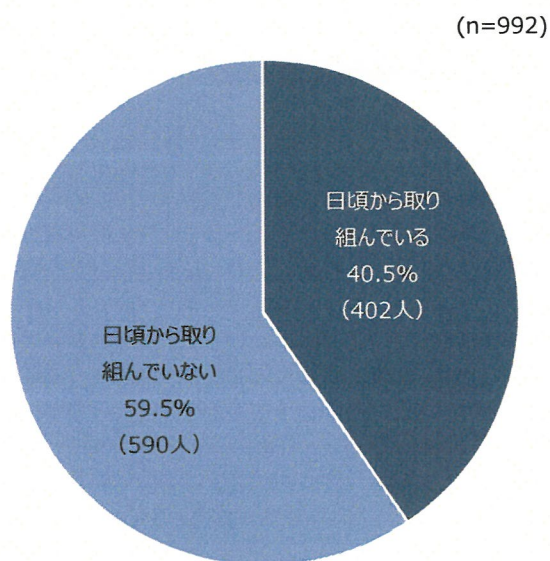
■ (1) 地域の要配慮者の把握

- ・地域の要配慮者の把握について、①日頃から取り組んでいると回答した割合は25.0%、②地域で必要な取組であると回答した割合は70.6%となっている。



問41 地域にお住まいの高齢者等の要配慮者の避難支援に関して、①あなたが日頃から取り組んでいること、②地域で取り組むことが必要だと思うことは何ですか。（それぞれの項目のあてはまる番号を回答）

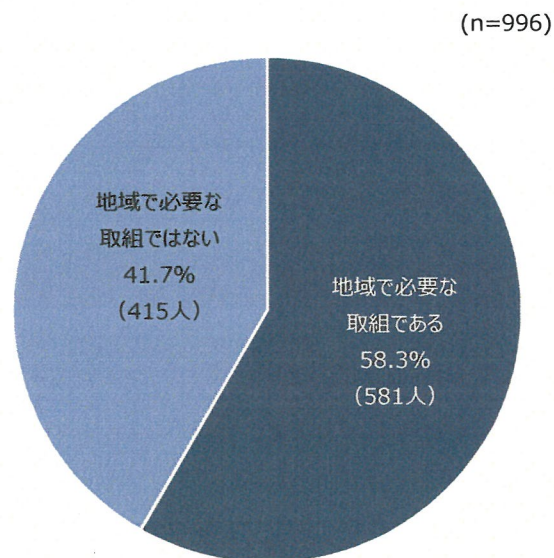
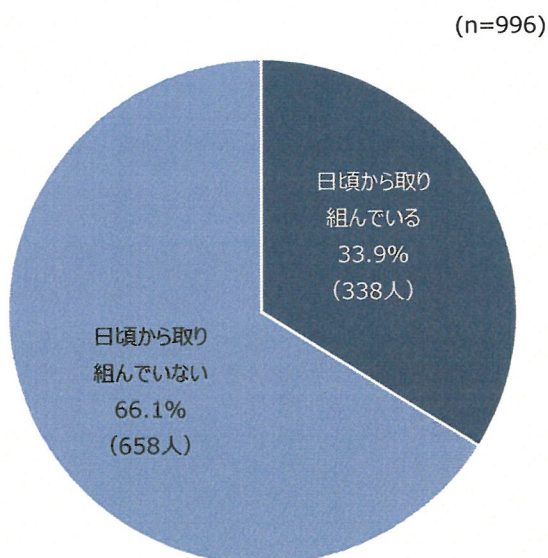
- （2）防災マップを活用し、避難所や経路の確認
・防災マップを活用し、避難所や経路の確認について、①日頃から取り組んでいると回答した割合は40.5%、②地域で必要な取組であると回答した割合は54.4%となっている。



62

問41 地域にお住まいの高齢者等の要配慮者の避難支援に関して、①あなたが日頃から取り組んでいること、②地域で取り組むことが必要だと思うことは何ですか。（それぞれの項目のあてはまる番号を回答）

- （3）避難場所や備蓄品、避難情報の入手方法等の防災情報の共有
・避難場所や備蓄品、避難情報の入手方法等の防災情報の共有について、①日頃から取り組んでいると回答した割合は33.9%、②地域で必要な取組であると回答した割合は58.3%となっている。

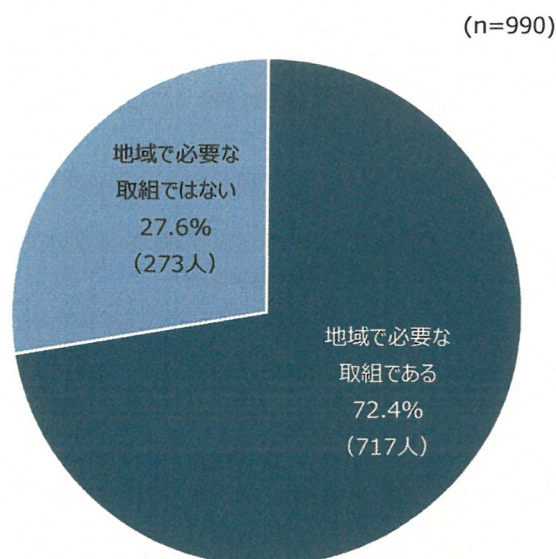
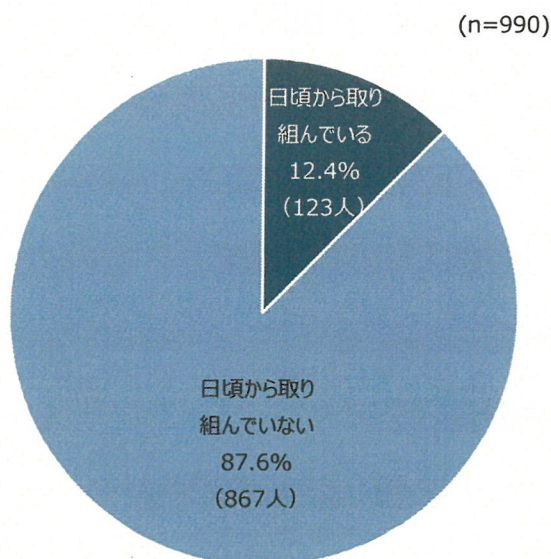


63

問41 地域にお住まいの高齢者等の要配慮者の避難支援に関して、①あなたが日頃から取り組んでいること、②地域で取り組むことが必要だと思うことは何ですか。（それぞれの項目のあてはまる番号を回答）

■（4）要配慮者の支援を想定した避難訓練への参加

・要配慮者の支援を想定した避難訓練への参加について、①日頃から取り組んでいると回答した割合は12.4%、②地域で必要な取組であると回答した割合は72.4%となっている。

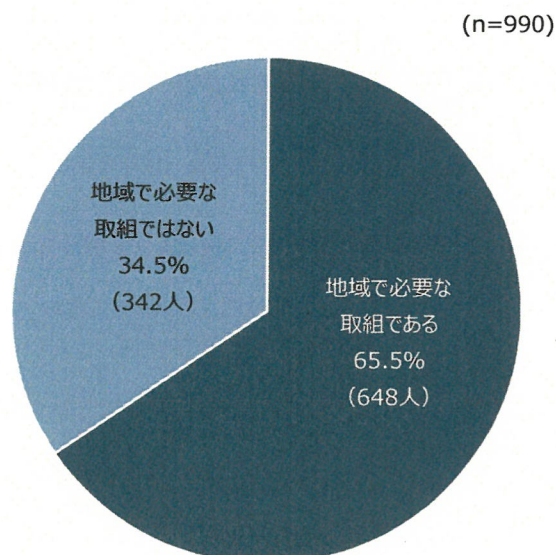
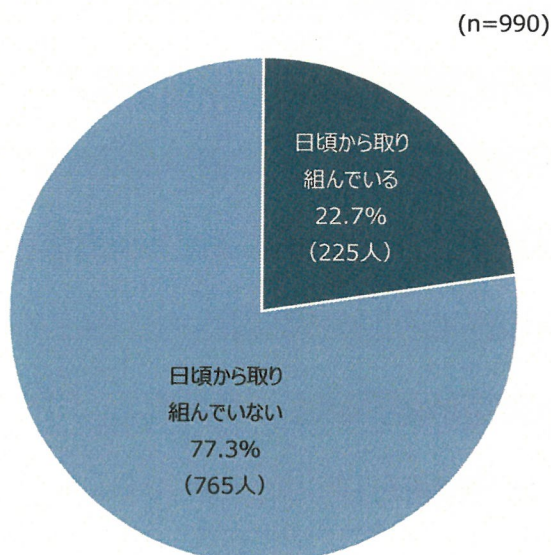


64

問41 地域にお住まいの高齢者等の要配慮者の避難支援に関して、①あなたが日頃から取り組んでいること、②地域で取り組むことが必要だと思うことは何ですか。（それぞれの項目のあてはまる番号を回答）

■（5）要配慮者への日頃からの防災の声かけ

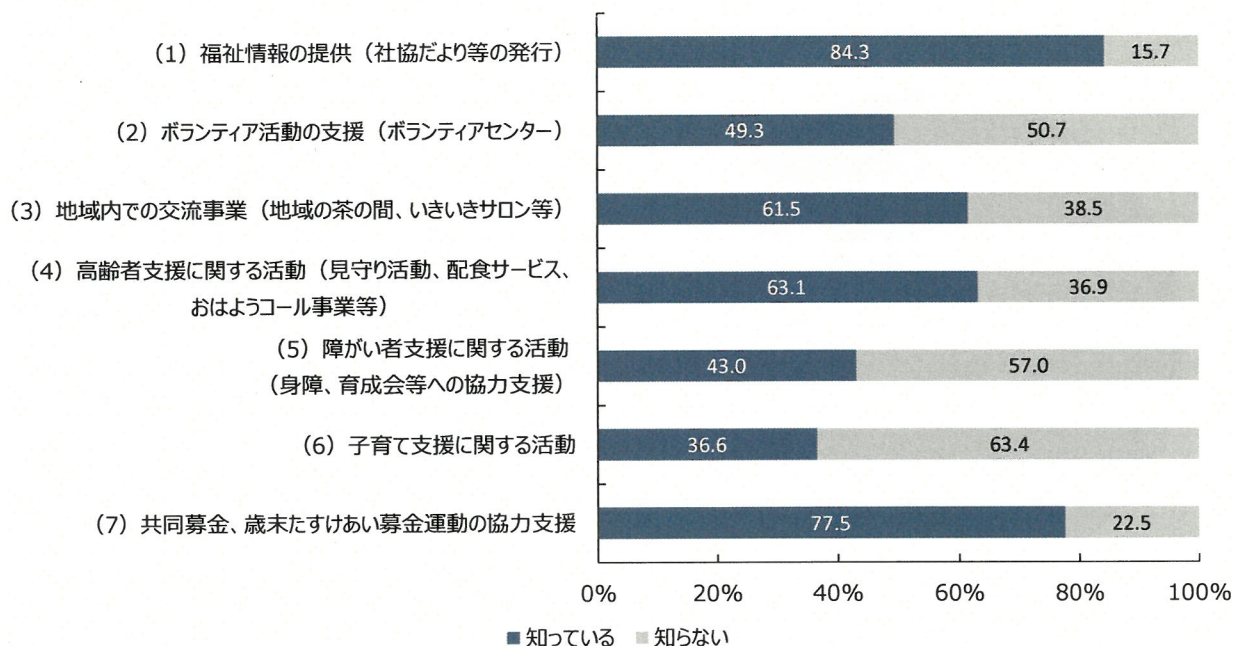
・要配慮者への日頃からの防災の声かけについて、①日頃から取り組んでいると回答した割合は22.7%、②地域で必要な取組であると回答した割合は65.5%となっている。



65

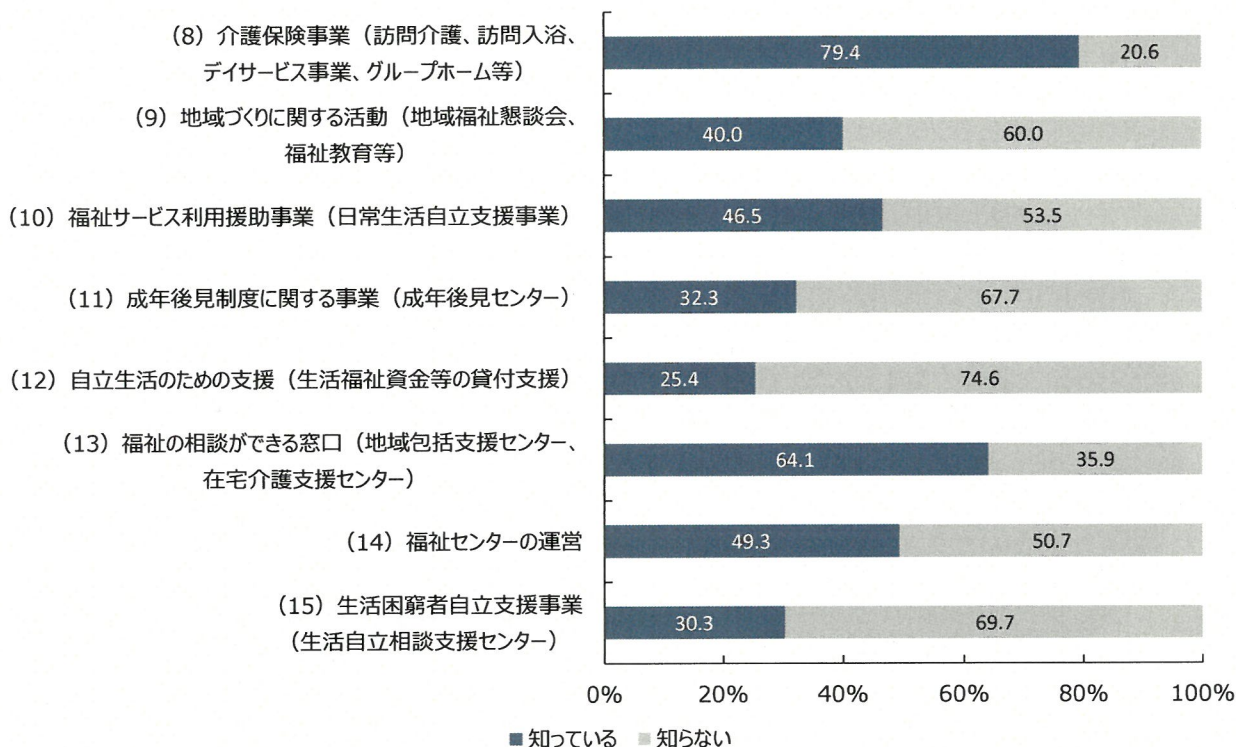
問42 佐渡市社会福祉協議会（社協）はどんな仕事を行っているか知っていますか。
（それぞれの項目のあてはまる番号を回答）

- 佐渡市社会福祉協議会はどのような仕事を知っているか尋ねたところ、「（１）福祉情報の提供（社協だより等の発行）」の割合が84.3%と最も高く、次いで「（８）介護保険事業（訪問介護、訪問入浴、デイサービス事業、グループホーム等）」（79.4%）、「（７）共同募金、歳末たすけあい募金運動の協力支援」（77.5%）などとなっている。



66

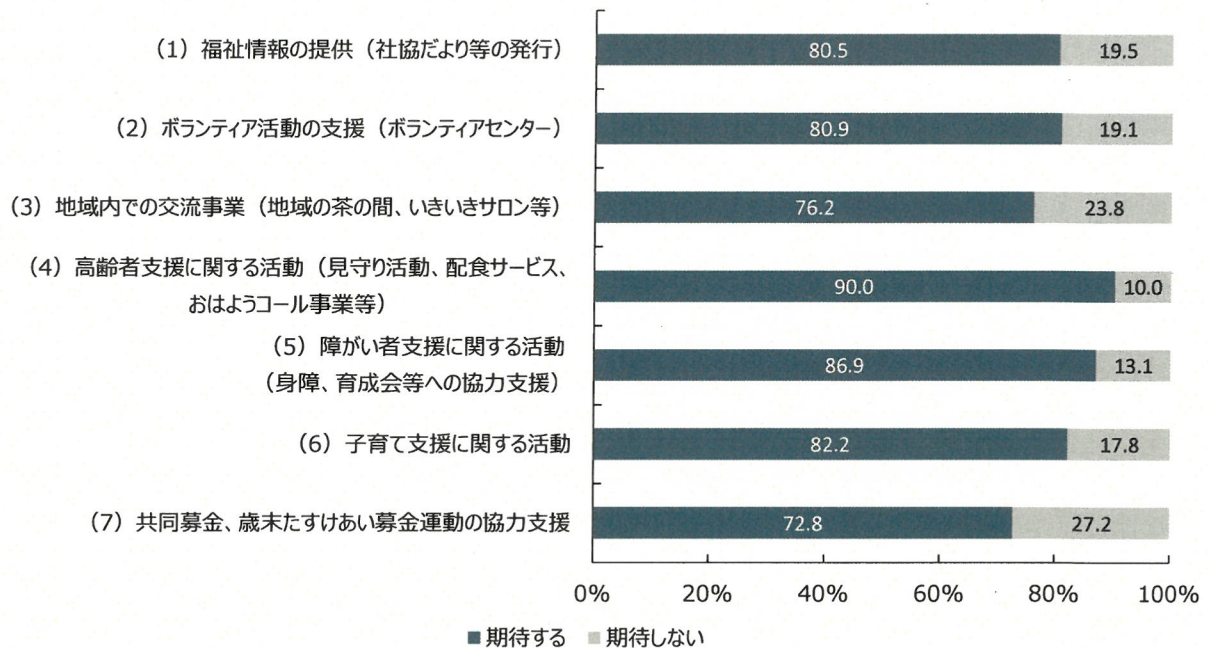
問42 佐渡市社会福祉協議会（社協）はどんな仕事を行っているか知っていますか。
（それぞれの項目のあてはまる番号を回答）



67

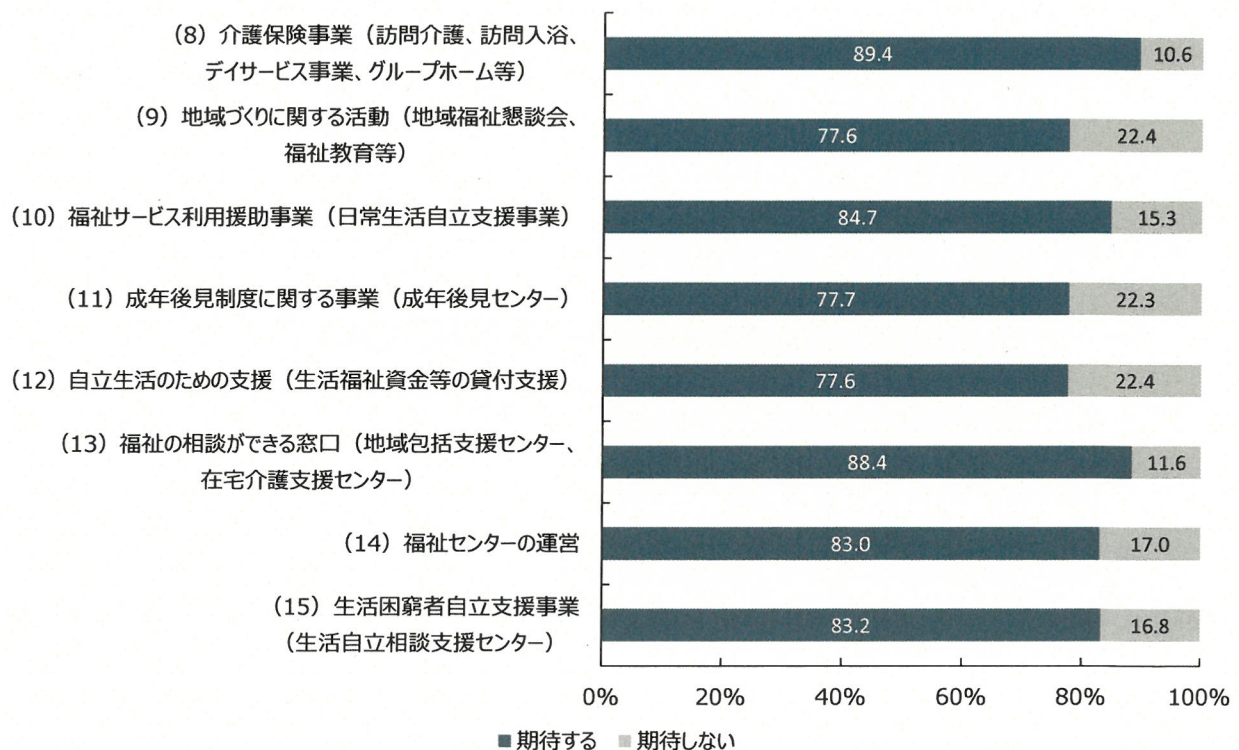
問43 佐渡市社会福祉協議会（社協）に期待することは何ですか。
（それぞれの項目のあてはまる番号を回答）

- 佐渡市社会福祉協議会に期待することを尋ねたところ、「（４）高齢者支援に関する活動（見守り活動、配食サービス、おはようコール事業等）」の割合が90.0%と最も高く、次いで「（８）介護保険事業（訪問介護、訪問入浴、デイサービス事業、グループホーム等）」（89.4%）、「（13）福祉の相談ができる窓口（地域包括支援センター、在宅介護支援センター）」（88.4%）などとなっている。



68

問43 佐渡市社会福祉協議会（社協）に期待することは何ですか。
（それぞれの項目のあてはまる番号を回答）



69

問44 佐渡市社会福祉協議会（社協）が実施している事業や活動などに関して具体的な要望などがあれば、ご自由にお書きください。

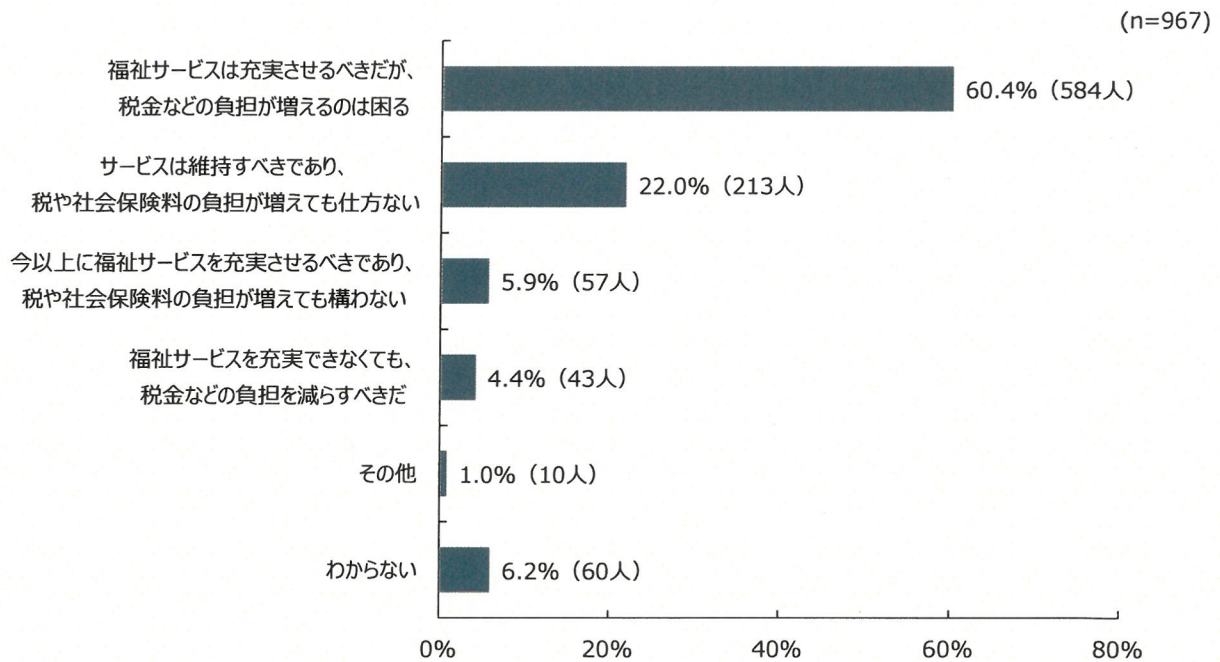
70

11. これからのまちづくりについて

71

問45 福祉サービスを充実させること、その財源となる税金などの負担について、あなたの意見に最も近いのはどれですか。

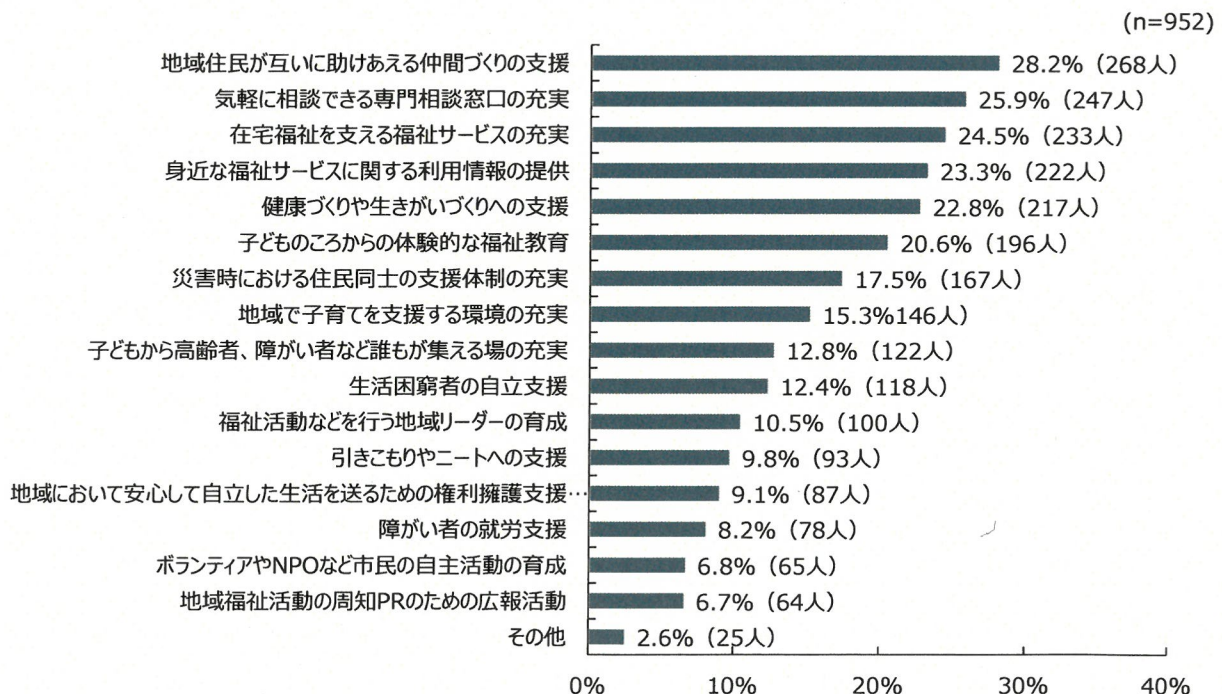
- 福祉サービスを充実させること、その財源となる税金などの負担について、最も近い考えを尋ねたところ、「福祉サービスは充実させるべきだが、税金などの負担が増えるのは困る」(60.4%)の割合が約6割で最も高く、次いで「サービスは維持すべきであり、税や社会保険料の負担が増えても仕方ない」(22.0%)などとなっている。



72

問46 これからの佐渡市の福祉は何を重点にすべきだと思いますか。(3つまで回答)

- これからの佐渡市の福祉は何を重点にすべきと思うか尋ねたところ(3つまで回答)、「地域住民が互いに助けあえる仲間づくりの支援」の割合が28.2%と最も高く、次いで「気軽に相談できる専門相談窓口の充実」(25.9%)、「在宅福祉を支える福祉サービスの充実」(24.5%)、「身近な福祉サービスに関する利用情報の提供」(23.3%)などとなっている。



73

問47 市民のみなさんがともに支え合いながら、安心して暮らしていくためのまちづくりについて、ご意見やご要望、アイデアがございましたら、ご自由にお書きください。

- 主に支援してくれる人が家族（「父母・祖父母・兄弟姉妹」「配偶者（夫または妻）」「子ども」）と回答した人に、その人の年齢、性別、健康状態を尋ねた。

74

12. 資料(アンケート調査 調査票)

75

佐渡市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のための

アンケート調査ご協力をお願い

皆様には、日頃から市政及び佐渡市社会福祉協議会の取組みにご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、佐渡市と佐渡市社会福祉協議会では、今回、「第4次佐渡市地域福祉計画・佐渡市地域福祉活動計画」を策定することになりました。

本アンケート調査は、計画策定の基礎資料とさせていただくため、皆様の福祉についてのお考えやご意見などをお聞かせいただくものです。このアンケート結果から見えてくる課題に重点を置き、計画の策定し作業を進めるための基礎資料と致しますので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年1月

佐渡市長 渡辺 竜五
佐渡市社会福祉協議会会長 和田 幸雄

◆アンケート調査について◆

本アンケート調査は、市内にお住まいの18歳以上の方 2,000人を対象者として選ばせていただきました。このアンケートは無記名で行い、調査結果につきましては、計画策定の資料としてのみ使用し、外に使用することは一切ございません。

◆ご記入にあたってのお願い◆

○ 回答は、できるだけ封筒のあて名となっているご本人にお願いします。
（ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族の方などがご本人のお考えをお聞きのうえ、またはご意向を汲み取ったうえで、代理でご記入をお願いいたします。）

○ 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。また、記入欄については、具体的にその内容をご記入ください。

○ ご記入いただきました調査票は、**令和5年2月17日（金）まで**、同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）投函してください。

● **本アンケートは、インターネットでもご回答いただけます。**
URL: <https://questant.jp/q/5A00-0H1K1FUKISHI>
上記の URL または右の QRコードから回答フォームにアクセスできます。
インターネットで回答された方は、郵送での回答は不要です。

○ この調査についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
佐渡市役所 社会福祉部 社会福祉課 地域福祉係
電話：0259-63-5113（直通） FAX：0259-63-5121



あなたやあなたのご家族のことについてお尋ねします。

問1 あなたの性別についてお答えください。（○は1つだけ）

1. 男性 2. 女性 3. 回答したくない

問2 あなたの年齢についてお答えください。（令和5年1月1日現在、○は1つだけ）

1. 18～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上

問3-1 あなたの家族構成についてお答えください。（○は1つだけ）

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ
3. 親と子の二世帯世帯 4. 親と子と孫の三世帯世帯
5. その他（ ）

問3-2 あなた自身や同居している家族のなかで、次のような人はいますか。（○はいいくつでも）

1. 小・中学校の児童 2. 小学生
3. 中学生 4. 高校生
5. 65歳以上の人 6. 介護を必要とする人
7. 障がいのある人 8. いずれもいない

問4 あなたの主な職業についてお答えください。（○は1つだけ）

1. 自営業 2. 農林漁業 3. 会社員（経営者、役員含む）
4. 公務員・団体職員 5. パート・アルバイト 6. 家事従事者
7. 学生 8. 無職 9. その他（ ）

問5 現在、あなたが住んでいる地区はどちらですか。（○は1つだけ）

1. 興津 2. 相川 3. 佐和田 4. 金井 5. 新郷
6. 畑野 7. 真野 8. 小本 9. 羽茂 10. 赤井

問6 あなたがお住まいの住宅の建て方は、次のうちどれに該当しますか。（○は1つだけ）

1. 一戸建て 2. 長屋建て（テラスハウスなど）
3. 共同住宅（マンション、アパートなど） 4. その他（ ）

問7-1 あなたは佐渡市に住んで何年になりますか。（○は1つだけ）

1. 1年未満 2. 1年以上5年未満
3. 5年以上10年未満 4. 10年以上20年未満
5. 20年以上30年未満 6. 30年以上

問7-2 今後も、あなたは佐渡市に住みたいと思いますか。（○は1つだけ）

1. 住み続けたい → 問7-3へ
2. なるべく住み続けたい → 問7-3へ
3. できれば移りたい → 問7-4へ
4. わからない

問7-3 問7-2で「1. 住み続けたい」「2. なるべく住み続けたい」と答えた方にお尋ねします。その理由を記入してください。

問7-4 問7-2で「3. できれば移りたい」と答えた方にお尋ねします。その理由を記入してください。

あなたの日常生活についてお尋ねします。

問8 あなたのご家族は、日常生活を送るうえで、お困りのことはどのようなことですか。（○は3つまで）

1. 食料の準備（調理） 2. 日常的な掃除
3. 大掃除（日常的な掃除ではないもの） 4. 洗濯
5. 通院や買い物などの外出 6. 大きいものや重いものの買い入れ
7. 乾物干し 8. 電球等の交換や暖房器具等への点検入れ
9. ごみ出し 10. 除雪
11. 市役所からの書類を渡すこと・記入 12. 相談相手（話し相手）がいないこと
13. 預金の出し入れや税金等の支払手続き 14. 子育て・教育に関すること
15. 自身や家族の介護や医療に関すること 16. 経済的なこと
17. 身寄りがいないこと 18. 死後のこと（葬儀、お墓、墓守などのこと）
19. 特に関りごとはない
20. その他（ ）

資料（佐渡市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のためのアンケート調査 調査票）

問9 あなたやご家族は、日常生活において、どのような悩みや不安を感じていますか。(〇は3つまで)

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 自分や家族の健康に関すること | 2. 自分や家族の生活（進学、就職、結婚など）上の問題 |
| 3. 自分や家族の将来に関すること | 4. 生きがいに関すること |
| 5. 仕事に関すること | 6. 子育てに関すること |
| 7. 介護に関すること | 8. 生活費など経済的問題 |
| 9. 住まいに関すること | 10. 隣近所との関係 |
| 11. 地域の治安に関すること | 12. 災害時の備えに関すること |
| 13. 特になし | 14. その他（ ） |

◆よろしければ具体的に記入してください。

問10 あなたは生活上の悩みや不安について、誰とどこに相談しようと思いますか。すでに相談している場合は、誰とどこに相談していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 家族や親戚 | 2. 友人や知人 |
| 3. 職場の人 | 4. 隣近所の人 |
| 5. 自治会等の役員 | 6. 市の相談窓口や職員 |
| 7. 医療機関や薬局 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. 社会福祉協議会 | 10. 福祉施設や福祉サービス事業所 |
| 11. 地域包括支援センターや在宅介護支援センター | 12. 子ども若者相談センター |
| 13. 保健所・幼稚園・学校 | 14. ボランティア団体やNPO等 |
| 15. 相談できる人がいない | 16. どこに相談したらよいかわからない |
| 17. 相談したいと思わない | |
| 18. その他（ ） | |

問11 あなたが通院や買い物などにかける方法はどれですか。(〇は主なもの1つだけ)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 徒歩・自転車 | 2. 自分で車やバイクを運転 |
| 3. 路線バスやタクシーを利用 | 4. 家族・知人等の車で乗せてもらう |
| 5. ほとんど出掛けない | 6. その他（ ） |

地域とのかかわりについてお尋ねします。

問12 あなたが考える「地域」の範囲はどれですか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|---------|------------|-----------|
| 1. 隣近所 | 2. 自治会 | 3. 小学校区 |
| 4. 中学校区 | 5. 合併前の市町村 | 6. その他（ ） |

問13 あなたが困ったとき、同僚の家族以外に近所で頼れる人はいますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. すぐに来てくれる人がいる | 2. 頼れる人はいない |
| 3. 他人に頼るつもりはない | 4. その他（ ） |

問14 現在、あなたは近所の人との程度の「つきあい」をしていますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 親しくつきあっている | 2. たまに立ち話を程度 |
| 3. あいさつをする程度 | 4. つきあいはしているがそれほど親しくない |
| 5. ほとんどもしくは全くつきあっていない | 6. その他（ ） |

問15 あなたやご家族が、高齢や病気、子育てなどで困ったとき、地域の人にどのような手助けをしてほしいですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 安否確認の声かけや見守り | 2. お年寄りの話し相手 |
| 3. 買い物の手伝い | 4. 調理・掃除・ゴミ出し等の家事の手伝い |
| 5. 通院などの外出の手伝い | 6. 短時間の子ども預かり |
| 7. 悩みごとの相談相手 | 8. 入浴介助 |
| 9. 災害時の手助け | 10. 特になし |
| 11. その他（ ） | |

問16 隣近所で、高齢者や障がい者の助動・介護および子育てなどで困っている方がいるとき、あなたはどのような手助けができると思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 安否確認の声かけや見守り | 2. お年寄りの話し相手 |
| 3. 買い物の手伝い | 4. 調理・掃除・ゴミ出し等の家事の手伝い |
| 5. 通院などの外出の手伝い | 6. 短時間の子ども預かり |
| 7. 悩みごとの相談相手 | 8. 入浴介助 |
| 9. 災害時の手助け | 10. 特になし |
| 11. その他（ ） | |

問17 あなたは地域社会の役割についてどのようなことを期待しますか。(〇は3つまで)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 災害時の助け合い | 2. 住民間のルールの徹底 |
| 3. 防災・防犯などの日頃の協力 | 4. リサイクル活動や自然保護活動 |
| 5. 景観保護などの環境づくり | 6. トラブルの解決 |
| 7. 子どもや高齢者のお世話を助け合い | 8. 孤立を防ぐ取組（声かけ、見守り） |
| 9. 多世代や住民間の交流の場 | 10. 特になし |
| 11. その他（ ） | |

資料（佐渡市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のためのアンケート調査 調査票）

地域活動やボランティア活動についてお尋ねします。

問18 現在、あなたは地域の行事や地域活動をしていますか。(〇は1つだけ)

- | |
|------------------------|
| 1. 現在、活動している |
| 2. 活動したことがあるが、現在はしていない |
| 3. 活動したことがない |

問19 あなたがお住まいの地域で活動する場合、どのような活動に参加したいと思いますか。(それぞれの項目のあてはまる番号に1つずつ〇)

- | | 参加したい | あまり参加したくない | 参加しない |
|------------------------|-------|------------|-------|
| (1) 自分の楽しみが得られる活動 | 1 | 2 | 3 |
| (2) 自分の知識や経験を活かせる活動 | 1 | 2 | 3 |
| ✓(3) 生きがいや健康づくりを促される活動 | 1 | 2 | 3 |
| (4) 仲間づくりや親しい友達をつくれる活動 | 1 | 2 | 3 |
| (5) 隣近所の人と協力しあえる活動 | 1 | 2 | 3 |
| (6) 地域や社会に役立つ活動 | 1 | 2 | 3 |
| (7) 行政への協力や地域自治に関わる活動 | 1 | 2 | 3 |

問20 地域での活動に参加しようとした場合、支障となることがありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 育児や介護をしていて余裕がない | 2. 自分自身の健康に自信がない |
| 3. 活動したいが、きっかけがつかめない | 4. 団体や活動内容に関する情報がない |
| 5. 身近に活動グループや仲間がない | 6. 活動のための費用がない |
| 7. 家族や職場の理解が得られない | 8. 興味を持って活動がない |
| 9. 活動する時間がない | 10. 人間関係がスムーズでない |
| 11. 特になし | |
| 12. その他（ ） | |

問21 現在、あなたはボランティア活動に参加していますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1. 参加している | → 問22-1へ |
| 2. 参加したことはないが、今後はしたい | → 問22-1へ |
| 3. 参加したことがあるが、現在はしていない | → 問22-2へ |
| 4. 参加したことはなく、今後はしたいとは思わない | → 問22-2へ |
| 5. その他（ ） | |

問22-1 問21で「1. 参加している」「2. 参加したことはないが、今後はしたい」と答えた方にお尋ねします。どのような分野のボランティア活動に参加していますか。または今後どのような分野のボランティア活動に参加したいですか。(〇はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 高齢者に関する活動（基の関心サロン、見守り活動、施設訪問など） |
| 2. 障がい者に関する活動（手話・朗読、施設訪問など） |

- | |
|----------------------------------|
| 3. 子育てに関する活動 |
| 4. 保健・医療に関する活動 |
| 5. 青少年や若者に限る活動（登下校時の見守りなど） |
| 6. スポーツ・文化・芸術に関する活動（トライアスロン大会など） |
| 7. まちづくりに関する活動（地産おこしの活動など） |
| 8. 地域の安全に関する活動（防犯パトロールなど） |
| 9. 自然・環境保全に関する活動（海岸清掃など） |
| 10. 災害時の救援等に関する活動（炊き出しなど） |
| 11. 国際協力に関する活動（通訳など） |
| 12. 収集ボランティアに関する活動（古物等の収集など） |
| 13. 観光に関する活動（ガイドなど） |
| 14. その他（ ） |

問22-2 問21で「3. 参加したことがあるが、現在はしていない」「4. 参加したことはなく、今後はしたいとは思わない」と答えた方にお尋ねします。ボランティア活動に参加しようとした場合、支障となることはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 育児や介護をしていて余裕がない | 2. 自分自身の健康に自信がない |
| 3. 活動したいが、きっかけがつかめない | 4. 団体や活動内容に関する情報がない |
| 5. 身近に活動グループや仲間がない | 6. 活動のための費用がない |
| 7. 家族や職場の理解が得られない | 8. 興味を持って活動がない |
| 9. 活動する時間がない | 10. 人間関係がスムーズでない |
| 11. 特になし | |
| 12. その他（ ） | |

地域福祉についてお尋ねします。

問23 今後、多様な福祉ニーズにきめ細かく対応していくために、住民参加による福祉活動を推進することが必要であると考えられますが、どう思いますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|---------|-----------|----------|
| 1. そう思う | 2. そう思わない | 3. わからない |
|---------|-----------|----------|

問24 あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。また、入手するとしたら、どこからですか(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. 市役所（窓口、広報誌、ホームページ） | 2. 社会福祉協議会（窓口、社協だより、ホームページ） |
| 3. 福祉施設や福祉サービス事業者 | 4. 家族や親戚 |
| 5. 友人や知人 | 6. 職場の人 |
| 7. 隣近所の人 | 8. 医療機関や薬局 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. ボランティア団体やNPO等 |
| 11. 自治会の広報板 | 12. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ |
| 13. インターネット | 14. その他（ ） |

問25 地域での助け合いを充実させるために、どのようなことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 福祉活動の意義と重要性をもっとPRする
2. 福祉サービスに関する情報提供の充実
3. 身近なところでの相談窓口の充実
4. 福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実
5. リーダーや福祉活動に携わる人の養成
6. 困っている人と助け合うことのできる人をつなぐ人材を育成する
7. 自治会などを基盤とした地域の支えあいの仕組みづくりの充実
8. ボランティア活動などの拠点づくり
9. ボランティア同士の交流の場の提供
10. 福祉活動の活動費・運営費などの資金的な援助
11. 学校教育や社会教育での福祉教育の充実
12. その他 ()

地域の交流の場等についてお尋ねします。

問26 あなたは地域の交流の場や健康増進の場等として、どのような施設を利用していますか。該当する番号を〇で囲んでください。(〇はいくつでも)

1. 居住する地域で管理している集会所
●利用回数に〇をつけてください。(〇は1つ)
ア. ほぼ毎日 イ. 週2～3回 ウ. 週1回
エ. 月1～2回 オ. 年に数回
2. 市や社会福祉協議会等で管理している公的な集会所
●利用する施設名を多い順にご記入ください。
(1) () (2) () (3) ()
●利用回数に〇をつけてください。(〇は1つ)
ア. ほぼ毎日 イ. 週2～3回 ウ. 週1回
エ. 月1～2回 オ. 年に数回
3. 温泉・入浴施設等
●利用する施設名を多い順にご記入ください。
(1) () (2) () (3) ()
●利用回数に〇をつけてください。(〇は1つ)
ア. ほぼ毎日 イ. 週2～3回 ウ. 週1回
エ. 月1～2回 オ. 年に数回

4. 体育館、グラウンド、ゲートボール場などの体育施設

- 利用する施設名を多い順にご記入ください。
(1) () (2) () (3) ()
●利用回数に〇をつけてください。(〇は1つ)
ア. ほぼ毎日 イ. 週2～3回 ウ. 週1回
エ. 月1～2回 オ. 年に数回

5. その他の施設

- 利用する施設名を多い順にご記入ください。
(1) () (2) () (3) ()
●利用回数に〇をつけてください。(〇は1つ)
ア. ほぼ毎日 イ. 週2～3回 ウ. 週1回
エ. 月1～2回 オ. 年に数回

非行や犯罪をした人の立ち直りについてお尋ねします。

問27 非行や犯罪をした人の立ち直りのために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 住居の確保に関する支援
2. 保護観察官や保護司の指導の充実
3. 就労支援・就労支援
4. 地域全体での立ち直りの見守り
5. 経済的な支援
6. 福祉的な支援
7. 金銭管理の支援
8. 必要な支援はない
9. わからない
10. その他 ()

問28 非行や犯罪をした人たちの立ち直りに協力したいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. そう思う → 問29へ
2. そう思わない
3. わからない

問29 問28で「1. そう思う」と答えた方にお尋ねします。非行や犯罪をした人たちの立ち直りにどのような協力をしたいと思いますか。(〇は3つまで)

1. 直接会って助言や援助を行なう
2. 更生保護施設等に金品を寄付する
3. 非行や犯罪を防止する団体に加入する
4. 協力雇用主として対象者を雇用する
5. わからない
6. その他 ()

生活困窮者への支援についてお尋ねします。

問30 生活困窮者（食べるものがない、収入があるが生活費のやりくりが困っている、借金に悩んでいる、住まいのことで不安、仕事ができずに生活が不安等により生活が困難している人）を支援する制度について、どのように思いますか。(〇は1つだけ)

1. 自身や周囲に生活困窮の問題を抱える人がいることから、支援制度は必要である
2. 自身や周囲に生活困窮の問題を抱える人がいることから、支援制度は必要である
3. 生活困窮者に対する支援制度は必要ない
4. 生活困窮者の問題や支援制度に関心がない
5. わからない
6. その他 ()

問31 生活困窮者の自立支援に向けて、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 食料等の支援
2. 家計のやりくりの相談
3. 金銭管理の支援
4. 借金整理の支援
5. 関係機関への同行支援
6. 住まいの確保の支援
7. ハローワークと連携した就労支援
8. 職業訓練などの就労支援
9. 企業への就労受け入れの働きかけ
10. 生活資金の貸付
11. 必要な支援はない
12. わからない
13. その他 ()

問32 生活困窮者の自立支援に向けて、どのような協力をしたいと思いますか。(〇は3つまで)

1. 直接会って助言や援助を行なう
2. 行政や社会福祉協議会等に相談する
3. 地域住民と連携して支援する
4. 関係機関へ一緒に行く
5. 食料等を支援する
6. 協力したくない
7. わからない
8. その他 ()

成年後見制度などの権利保護についてお尋ねします。

問33 あなたは、福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）についてご存じですか。(〇は1つだけ)

1. 名称も内容も知っている
2. 名称は知っているが、内容はよく知らない
3. 名称も内容も全く知らない

福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）とは、日常生活の中で、不安をおぼれる高齢者や知的、精神障がい者の方について、福祉サービスの

利用援助を中心として、日常的なお金の出し入れのお手伝い、大切な書類等のお預かりなどを行なう事業です。社会福祉協議会とご本人との間で契約のうえ、支援が行なわれます。

問34 あなたは、成年後見制度についてご存じですか。(〇は1つだけ)

1. 名称も内容も知っている
2. 名称は知っているが、内容はよく知らない
3. 名称も内容も全く知らない

成年後見制度とは、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が不十分な方について、本人の権利を守る援助者である後見人を選び、支援する制度です。後見人等は、本人に代わって、各種契約や財産管理などを行ないます。

問35 あなたは、市民後見人についてご存じですか。(〇は1つだけ)

1. 名称も内容も知っている
2. 名称は知っているが、内容はよく知らない
3. 名称も内容も全く知らない

市民後見人とは、本人と親戚関係がない専門職以外の人で、成年後見制度に関する一定の知識や技術を身に付けようとして、家庭裁判所から選任された成年後見人等のことです。

問36 成年後見制度の利用促進を図るうえで、どのようなことが課題だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 市民への制度の周知
2. 相談窓口の周知・充実
3. 制度利用に資する助成支援
4. 支援者の発掘・養成
5. 後見人等の育成・支援の充実
6. 不正防止に関する取組み
7. 医療や法律などの専門家の相談体制作り
8. 特に課題はない
9. その他 ()

佐渡市の福祉施策全般についてお尋ねします。

問37-1 民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神をもって、安心して暮らすことができる地域社会づくりのための活動を行っています。あなたは民生委員・児童委員を知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 知っている → 問37-2へ
2. 知らない

問37-2 あなたは、お住まいの地区の担当民生委員・児童委員を知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 知っている
2. 知らない

資料（佐渡市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のためのアンケート調査 調査票）

問38 あなたは、災害時に備えて、どのようなことを実施していますか。(〇はいくつでも)

1. 避難袋を用意している	
2. 食料や飲料などを準備している	
3. 懐中電灯や電池、モバイルバッテリーなどを準備している	
4. 避難場所や避難経路を確認している	
5. 安否確認方法が決まっている	
6. 特に実施していることはない	
7. その他()	

問39 あなたの住む地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 支援が必要な人を近所(地域)で把握しておく	
2. 地域での自主防災組織づくり	
3. 地域での定期的な防災訓練	
4. 災害対策の勉強会	
5. 危険箇所の把握	
6. 福祉サービス事業者や行政との連携	
7. 特になし	
8. その他()	

問40 災害が起きたとき、あなたは誰を頼りにしますか。(〇は3つまで)

1. 家族や親戚	2. 友人や知人
3. 職場の人	4. 隣近所の人
5. 自治会等の役員	6. 市の相談窓口や職員
7. 民生委員・児童委員	8. 頼りにできる人はいない
9. その他()	

問41 地域にお住まいの高齢者等の要配慮者の避難支援に関して、①あなたが日頃から取り組んでいること、②地域で取り組む必要があると思うことは何ですか。(それぞれの項目のあてはまる番号にすべて〇)

	①日頃の取組	②地域で必要な取組
(1) 地域の要配慮者の把握	1	2
(2) 防災マップを活用し、避難経路や経路の確認	1	2
(3) 避難場所や備蓄品、避難情報の入手方法等の防災情報の共有	1	2
(4) 要配慮者の支援を想定した避難訓練への参加	1	2
(5) 要配慮者への日頃からの防災の声かけ	1	2

11

問42 佐渡市社会福祉協議会(社協)はどんな仕事を行っているか知っていますか。(それぞれの項目のあてはまる番号に1つずつ〇)

	知っている	知らない
(1) 福祉情報の提供(広報だより等の発行)	1	2
(2) ボランティア活動の支援(ボランティアセンター)	1	2
(3) 地域内での交流活動(地域の茶の会・いきいきサロン等)	1	2
(4) 高齢者支援に関する活動(見守り活動、配食サービス、おたよりコール事業等)	1	2
(5) 障がい者支援に関する活動(身障、育成会等への協力支援)	1	2
(6) 子育て支援に関する活動	1	2
(7) 共同基金、歳末たすけあい基金運動の協力支援	1	2
(8) 介護保険事業(訪問介護、訪問入浴、デイサービス事業、グループホーム等)	1	2
(9) 地域づくりに関する活動(地域福祉懇談会、福祉教育等)	1	2
(10) 福祉サービス利用助成事業(日常生活自立支援事業)	1	2
(11) 成年後見制度に関する事業(成年後見センター)	1	2
(12) 自立生活のための支援(生活福祉資金等の貸付支援)	1	2
(13) 福祉の相談ができる窓口(地域包括支援センター、在宅介護支援センター)	1	2
(14) 福祉センターの運営	1	2
(15) 生活困窮者自立支援事業(生活自立相談支援センター)	1	2

問43 佐渡市社会福祉協議会(社協)に期待することは何ですか。(それぞれの項目のあてはまる番号に1つずつ〇)

	期待する	期待しない
(1) 福祉情報の提供(広報だより等の発行)	1	2
(2) ボランティア活動の支援(ボランティアセンター)	1	2
(3) 地域内での交流活動(地域の茶の会・いきいきサロン等)	1	2
(4) 高齢者支援に関する活動(見守り活動、配食サービス、おたよりコール事業等)	1	2
(5) 障がい者支援に関する活動(身障、育成会等への協力支援)	1	2
(6) 子育て支援に関する活動	1	2
(7) 共同基金、歳末たすけあい基金運動の協力支援	1	2
(8) 介護保険事業(訪問介護、訪問入浴、デイサービス事業、グループホーム等)	1	2
(9) 地域づくりに関する活動(地域福祉懇談会、福祉教育等)	1	2

12

82

資料（佐渡市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のためのアンケート調査 調査票）

(10) 福祉サービス利用助成事業(日常生活自立支援事業)	1	2
(11) 成年後見制度に関する事業(成年後見センター)	1	2
(12) 自立生活のための支援(生活福祉資金等の貸付支援)	1	2
(13) 福祉の相談ができる窓口(地域包括支援センター、在宅介護支援センター)	1	2
(14) 福祉センターの運営	1	2
(15) 生活困窮者自立支援事業(生活自立相談支援センター)	1	2

問44 佐渡市社会福祉協議会(社協)が実施している事業や活動などに関して具体的な要望などがあれば、ご自由にお書きください。

これからのまちづくりについてお尋ねします。

問45 福祉サービスを充実させること、その財源となる税金などの負担について、あなたの意見に最も近いのはどれですか。(〇は1つだけ)

1. 今以上に福祉サービスを充実させるべきであり、税や社会保障料の負担が増えても構わない	
2. サービスは維持すべきであり、税や社会保障料の負担が増えても仕方ない	
3. 福祉サービスは充実させるべきだが、税金などの負担が増えるのは困る	
4. 福祉サービスを充実できなくても、税金などの負担を減らすべきだ	
5. わからない	
6. その他()	

13

問46 これから佐渡市の福祉は何を重点にすべきだと思いますか。(〇は3つまで)

1. 地域住民が互いに助けあえる仲間づくりの支援	
2. 健康づくりや生きがいづくりへの支援	
3. 地域福祉活動の周知PRのための広報活動	
4. 福祉活動などを行う地域リーダーの育成	
5. ボランティアやNPOなど市民の自主活動の育成	
6. 子どものこころからの体験的な福祉教育	
7. 身近な福祉サービスに関する利用情報の提供	
8. 在宅福祉を支える福祉サービスの充実	
9. 気軽に相談できる専門相談窓口の充実	
10. 子どもから高齢者、障がい者など誰もが集える場の充実	
11. 地域で子育てを支援する環境の充実	
12. 地域において安心して自立した生活を送るための相談支援等の充実	
13. 障がい者の健常支援	
14. 生活困窮者の自立支援	
15. 引きこもりやニートへの支援	
16. 災害時における住民同士の支援体制の充実	
17. その他()	

問47 市民のみなさんがともに支え合いながら、安心して暮らしていくためのまちづくりについて、ご意見やご要望、アイデアがございましたら、ご自由にお書きください。

～ アンケートにご協力いただき、ありがとうございました ～

この調査票は、封筒の返信用封筒に入れ、**令和5年2月17日(金)までに**我面してください。

14

83

第4次佐渡市地域福祉計画策定に係る
アンケート調査 報告書

令和5年3月
佐渡市社会福祉部社会福祉課地域福祉係

